

第1日目【10月27日（火）】

第1会場【出島メッセ長崎 2F コンベンションホール1・2】

8:30 ~ 9:00

会長講演

司会 札幌医科大学 救急医学講座・高度救命救急センター 成松 英智

PL 一歩、百歩、万歩、其々の歩みを続けよう

長崎大学病院 高度救命救急センター 田崎 修

9:10 ~ 10:10

会長招請講演 01

司会 社会医療法人財団 石心会／東北大学 久志本成樹

PIL01 クマ外傷の最前線：一瞬の遭遇がもたらす被害の深層

秋田大学大学院医学系研究科医学専攻 救急・集中治療医学講座 中永士師明

10:15 ~ 11:30

会長招請講演 02

PIL02 挑戦し続けることの大切さ

JR 東日本グリーンウォリアーズ東葛 田中 史朗

11:35 ~ 12:15

会長招請講演 03

司会 千葉県総合救急災害医療センター 集中治療科 松村 洋輔
社会医療法人 生長会 泉州地区救急集中治療センター 溝端 康光

PIL03 The First Step Matters: From Acute Care to Collective Action—Building a Global ECOsystem Together

International Federation for Emergency Medicine, West Melbourne, Victoria, Australia /

Manila Doctors Hospital, Manila, Philippines /

Corazon Locsin Montelibano Memorial Regional Hospital, Bacolod City, Philippines /

Southern Philippines Medical Center, Davao City, Philippines Pauline Ferraris Convocar

12:30 ~ 13:30

ランチョンセミナー 1

ビッグデータと AI が実現する新しい救急医療

司会 広島大学大学院 医学科学研究科 救急集中治療医学 志馬 伸朗

LS1-1 重症部門システム ACSYS を用いた臨床研究 ～単施設研究からへ多施設研究へ～

関西医科大学 医学部 救急医学講座 中森 靖

LS1-2 ゼロから始めるデータベース構築：OneICU 3 年間の軌跡と研究成果

株式会社 MeDiCU 木下 喬弘

共催：株式会社 MeDiCU / 株式会社フィリップス・ジャパン

14:30 ～ 15:30

会長招請講演 04

司会 さいたま赤十字病院 清田 和也

PIL04 組織力強化 ― 人が育ち、人が定着し、人が誇りを持って働く組織へ

株式会社原田泳幸事務所 代表取締役
(元マクドナルドホールディングス代表取締役会長兼社長兼 CEO) 原田 泳幸

15:40 ～ 16:40

会長招請講演 05

司会 朝日大学保健医療学部 小倉 真治

PIL05 食中毒を引き起こす海洋生物毒 ～フグ毒の不思議に迫る～

長崎大学大学院総合生産科学研究科（水産学系） 高谷 智裕

第2会場【出島メッセ長崎 2F コンベンションホール 3】

9:00 ~ 10:30

シンポジウム 01

プレホスピタルデータベースの現状と今後の展望

	司会	兵庫県災害医療センター 一般財団法人あなたの医療	石原 諭 畑中 洋亮
SY01-1	「救急医療機関と消防機関のワンストップ連携」の全国展開を踏まえた、超高齢社会の地域医療体制に必要なこと	一般財団法人あなたの医療	畑中 洋亮
SY01-2	広島県における救急搬送支援システムの運用とデータ活用上の課題	広島県健康福祉局健康危機管理課	小山 智士
SY01-3	「ORION」がもたらした大阪府の救急医療体制のいまと今後の展望	大阪府医療・感染症対策課	信藤 麻友
SY01-4	ORION データからみた高齢者救急搬送の推移：大阪府における人口ベース解析	大阪大学 医学部附属病院 高度救命救急センター	中尾俊一郎
SY01-5	奈良県救急医療管制システム：e-MATCH データと院内データとの連結基盤構築の現状	奈良県立医科大学 救急医学・高度救命救急センター	福島 英賢
SY01-6	病院選定交渉は院外心肺停止の病院前2次救命処置の進行と競合するのか：奈良県連結データによる時間構造解析	奈良県立医科大学 高度救命救急センター	川井 廉之
SY01-7	救急隊による全身観察と最終診断の一致が外傷転帰に与える影響：岐阜県 MC データを用いた観察研究	岐阜大学医学部附属病院 高度救命救急センター	上谷 遼

10:40 ~ 12:10

パネルディスカッション 01

臨床研究をデザインする

	司会	国際医療福祉大学 市川総合病院 総合診療科 名古屋市立大学大学院 医学研究科 救命救急医療学	鈴木 昌 松嶋 麻子
PD01-1	症例報告・ケースシリーズ研究：日常診療の疑問を臨床研究へつなぐ	信州大学医学部 救急集中治療医学教室	問田 千晶
PD01-2	単施設観察研究をデザインする	北海道大学 大学院医学研究院 侵襲制御医学分野 救急医学教室	遠藤 彰
PD01-3	多施設観察研究の現状と未来	大阪医科薬科大学 救急医学教室	望月 勝徳
PD01-4	レジストリ研究をどうデザインするかー大規模データベース研究にない魅力とは	名古屋市立大学 先進救急災害医学講座	船越 拓
PD01-5	救急臨床研究を完遂するための実践的戦略：倫理・IP から現場のハックまで	国際医療福祉大学 市川総合病院 総合診療科	鈴木 昌

12:30 ~ 13:30

ランチョンセミナー 2

司会 大阪医科薬科大学 救急医学教室 山川 一馬

救急DX update

- LS2-1 不可能を可能に！NEXT Stage ER でリアルタイム情報共有とデータ収集から対策立案まで
"" 責任の押し付けあいと、電話・紙・伝言ゲームはもう終わり ""
藤田医科大学病院 救急医学・総合内科学 瀬川 悠史
- LS2-2 生成 AI × 救急医療 最前線
TXP Medical株式会社 園生 智弘
共催：TXP Medical株式会社

13:40 ~ 15:10

シンポジウム 02

災害急性期を牽引する救急医：JADM と歩む協働と進化

- 司会 北里大学医学部 救命救急医学 浅利 靖
鳥取大学医学部救急・災害医学分野 本間 正人
- SY02-1 日本救急医学会・救急医との災害連携 ---- 一般社団法人日本災害医学会の立場から
鳥取大学医学部救急・災害医学分野 本間 正人
- SY02-2 Preventable disaster death の回避～災害医療の牽引役・救急医
岸和田徳洲会病院 救命救急センター 鍛冶 有登
- SY02-3 『救助医療』の確立・普及・発展の軌跡
日本医科大学多摩永山病院 救命救急科／国際緊急援助隊 救助チーム医療班／日本医科大学
救急医学教室 阪本 太吾
- SY02-4 日本災害医学会公認 CRASH（Collapse-site Rescue And Support Healthcare）コースの開発と試行導入の成果
国立健康危機管理研究機構 DMAT 事務局／順天堂大学／日本災害医学会 災害時急性期傷病
対応検討委員会（CSRM 委員会） 大場 次郎
- SY02-5 災害対応能力向上に向けた日本医師会と日本災害医学会の連携
正志会 平成立石病院 地域救急医療センター 大桃 丈知
- SY02-6 防災庁発足と救急医：救急医の知見を防災行政に活かすために
名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学 山本 尚範

15:20 ~ 16:50

シンポジウム 03

JAAM-2 DIC 診断基準：診断・治療のアップデート

- 司会 東京科学大学救急災害医学分野 高山 涉
大阪医科薬科大学 救急医学 山川 一馬
- SY03-1 JAAM-2 DIC 診断基準：策定経緯、概要および保険診療上の取扱い
日本救急医学会 DIC 特別委員会 山川 一馬
- SY03-2 JAAM-2 DIC 診断基準：バリデーション総論
大阪大学医学部附属病院 救命救急科 梅村 穰
- SY03-3 JAAM-2 DIC 診断基準：バリデーション研究 1 敗血症
慶應義塾大学 医学部 救急医学／Feinstein Institutes for Medical Research 松岡 義
- SY03-4 JAAM-2 DIC 診断基準：バリデーション研究 2 外傷
北海道大学病院 救急科 高橋 正樹
- SY03-5 JAAM-2 DIC 診断基準：バリデーション研究 3 心停止後症候群
北海道大学病院 救急科 土田 拓見

SY03-6 JAAM-2 DIC 診断基準：バリデーション研究 4 熱中症

関西医科大学 救急医学講座 大石 峻裕

17:00 ~ 18:00

イブニングセミナー 1

脊髄損傷に対する骨髄由来間葉系幹細胞を用いた治療戦略

司会 琉球大学大学院 医学研究科 救急医学講座 梅村 武寛

ES1-1 外傷性脊髄損傷患者におけるヒト骨髄由来間葉系幹細胞治療の選択と実践

学校法人近畿大学 医学部 整形外科学教室 鳥海 賢介

ES1-2 脊髄損傷に対する再生医療前後のリハビリテーション医療 — 急性期医療施設での実践 —

札幌医科大学附属病院 リハビリテーション部 佐々木雄一

共催：ニプロ株式会社

第3会場【出島メッセ長崎 2F コンベンションホール 4】

9:00 ~ 10:30

シンポジウム 04

救急医療における AI の未来展望：臨床と技術の融合

司会 東北大学病院 高度救命救急センター 工藤 大介
関西医科大学 救急医学講座 中森 靖

- SY04-1 「人と AI が共に考える医療」を目指した医療体制の構築
横須賀共済病院 救急科／横浜市立大学医学部救急医学教室 土井 智喜
- SY04-2 カメラ映像とバイタルデータを統合した AI による ICU 患者の睡眠検知・危険行動検知システムの開発
横浜市立大学附属病院 集中治療部 高木 俊介
- SY04-3 AI チャットボット型救急相談の社会実装と地域救急医療への影響
自治医科大学附属さいたま医療センター 救急科 守谷 俊
- SY04-4 当院における全身検索型画像診断 AI ERATS の開発との Hybrid ER への実装効果
大阪急性期・総合医療センター 救急診療科／京都大学情報学研究科 岡田 直己
- SY04-5 機械学習による人工呼吸器離脱予測の臨床実装ロードマップ
日本医科大学付属病院 高度救命救急センター／日本医科大学 救急医学教室 五十嵐 豊
- SY04-6 AI 開発のための大規模データベースを支えるのは LLM か自然言語処理か
株式会社 MeDiCU 大坪 新平

10:40 ~ 12:10

パネルディスカッション 02

院外心停止症例の社会復帰率向上に向けた戦略的アプローチ実践の勧め ～ GRA の 10 steps ～

司会 京都大学大学院 医学研究科 予防医療学分野 石見 拓
長崎みなとメディカルセンター 救命救急センター 早川 航一

- PD02-1 GRA の勧める 10 steps
関西医科大学附属病院救急医学科 梶野健太郎
- PD02-2 デジタルも活用した PAD 戦略—大阪・関西万博での経験を踏まえて—
大阪急性期・総合医療センター 救急診療科 木口 雄之
- PD02-3 通信指令員による院外心停止認識が予後に与える影響と DACPR 検証の重要性
奈良県立医科大学 救急医学 福島 英賢
- PD02-4 日本版ハイパフォーマンス CPR プログラムの全国普及と実装における課題
明治国際医療大学保健医療学部 原 貴大
- PD02-5 電車内で VF を発症したサバイバーの救命 —自身がどのようにして救命されたのか— その実際と今後の課題
公益財団法人 日本 AED 財団 減らせ突然死プロジェクト員 植村 純一

12:30 ~ 13:30

ランチョンセミナー 3

腹痛ミステリー—明かされる真犯人！

司会 八戸市立市民病院 今 明秀

- LS3 腹痛ミステリーの解き方 ～診断推論で迫る真犯人～
福井大学医学部附属病院 救急科・総合診療部 林 寛之
共催：Alynlyam Japan 株式会社

13:40 ~ 15:10

パネルディスカッション 03

神経性やせ症とリフィーディング症候群の治療連携

司会 長崎大学病院 高度救命救急センター 泉野 浩生
関西医科大学 救急医学講座 中森 靖

PD03-1 神経性やせ症の病態と治療

東京大学病院 心療内科 吉内 一浩

PD03-2 重症身体合併症を伴う摂食症患者の急性期対応の実態と課題の解明に取り組む多施設共同コホート研究

大阪大学大学院 医学系研究科 精神医学教室 高橋 隼

PD03-3 高度飢餓を伴うリフィーディング症候群高リスク患者に対する積極的栄養投与戦略

秋田大学医学部附属病院 救急・集中治療医学講座 平澤 暢史

PD03-4 敗血症性ショックの神経性やせ症に対する急性期栄養療法：少量開始によるリフィーディング症候群回避

慶應義塾大学医学部救急医学 松尾 悠史

PD03-5 極度の低栄養患者に対する間接熱量測定を用いた栄養管理

国立病院機構大阪医療センター救命救急センター 小島 将裕

PD03-6 緊急入院した重症患者におけるリフィーディング症候群に関連する因子：大規模データベースを用いた観察研究

国立病院機構本部 総合研究センター 吉田 稔

15:20 ~ 16:50

シンポジウム 05

神経集中治療の最前線

司会 日本医科大学付属病院 高度救命救急センター 中江 竜太
長崎みなとメディカルセンター 救命救急センター 早川 航一

SY05-1 救急医による洗練された頭部外傷診療を目指してー当センターの取り組みー

大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター／京都第一赤十字病院 救急科 中村 洋平

SY05-2 Pressure-Time Dose から考える重症脳損傷の病態理解と神経集中治療

筑波大学医学医療系 救急・集中治療科 丸島 愛樹

SY05-3 脳自動調節能評価の実践と挑戦：MAP チャレンジ定量化の試み

埼玉医科大学総合医療センター 高度救命救急センター 村瀬 真

SY05-4 Cognitive Motor Dissociation に基づく意識障害の予後予測ー神経集中治療における新たな指標

TMG あさか医療センター 神経集中治療科，コーマ・サイエンスセンター 江川 悟史

SY05-5 凝固線溶マーカーのモニタリングに基づいた頭部外傷の神経集中治療

日本医科大学付属病院 高度救命救急センター／日本医科大学 救急医学教室 中江 竜太

SY05-6 新規救命センターにおける多モダリティ神経モニタリング実装の歩み：統合プロトコル構築と発作鑑別の最適化

東京慈恵会医科大学 救急災害医学講座 渡邊 顕弘

第4会場【出島メッセ長崎 1F 会議室 101AB】

9:00 ～ 10:30

ワークショップ 01

急性中毒：苦手な自然毒について一気に整理する

司会 神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター
福島県立医科大学医学部 救急医学講座

有吉 孝一
伊関 憲

WS01-1 マムシ咬傷を整理する：エビデンスと現場の素朴な疑問

長崎大学病院 高度救命救急センター 救急・国際医療支援室／
長崎市立病院機構 長崎みなとメディカルセンター 救命救急センター

青木 義紘

WS01-2 ヤマカガシ咬傷

杏林大学救急医学

一二三 亨

WS01-3 キノコ中毒をどう診るか 一限られた情報から重症例を見抜く実践的アプローチ

岡山大学病院 高度救命救急センター

小崎 吉訓

WS01-4 神経系障害型毒キノコと臓器障害型毒キノコの診療経験

福島県立医科大学 地域救急医療支援講座

小野寺 誠

WS01-5 自然毒中毒の治療選択は何で決まるのか—集中治療を要した2例からの検討—

国立病院機構 災害医療センター 救命救急科／埼玉医科大学病院臨床中毒科

小原佐衣子

WS01-6 自然毒中毒の確定診断はどう進めるか—衛生研究所との連携による実践モデル—

埼玉医科大学病院 臨床中毒科／埼玉医科大学病院 救急科

喜屋武玲子

10:40 ～ 12:10

シンポジウム 06

救急医の国際医療最前線—国内 ER の多文化対応から海外医療支援まで

司会 愛媛大学大学院医学研究科救急医学
長崎大学病院高度救命救急センター 救急・国際医療支援室

佐藤 格夫
高橋 健介

SY06-1 救急医が直面する訪日外国人診療の実態—主治医の視点から

兵庫県災害医療センター

須賀 将文

SY06-2 訪日外国人院外心停止症例で経験した共同意思決定の多層的課題

順天堂大学医学部附属浦安病院 救急診療科

松尾健太郎

SY06-3 グローバル救急医療の創出：「360 型医師」育成と経営戦略の統合モデル

国際医療福祉大学 医学部 救急科

大塚 洋幸

SY06-4 国際医療支援と日常診療をつなぐ挑戦

日本医科大学付属病院 高度救命救急センター／日本医科大学 救急医学教室

五十嵐 豊

SY06-5 国境なき医師団での国際医療援助活動を定期的に繰り返すことで、日本での Acute Care のレベルアップ、技能維持を目指す。

済生会横浜市東部病院救急科

佐久間 淳

12:30 ～ 13:30

ランチョンセミナー 4

司会 長崎大学病院 高度救命救急センター

田崎 修

LS4 Beyond 蘇生ガイドライン 2025

PHR・AI・ホーム AED が拓く心臓突然死予防の新戦略

京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 予防医学分野

石見 拓

共催：セコム株式会社

パネルディスカッション 04

中尾 彰太
渡部 広明

- 15:20 ~ 16:50**

パネルディスカッション 05

小倉 崇以
一二三 亨

- 45

第5会場【出島メッセ長崎 1F 会議室 101C】

10:40 ~ 12:10

パネルディスカッション 06

へき地の救急医療体制の再構築

司会 順天堂大学医学部附属静岡病院 救急診療科 大森 一彦
公立豊岡病院 但馬救命救急センター 永嶋 太

- PD06-1 救命救急センター配置の地域格差：供給密度と空間密度による再評価
札幌医科大学救急医学講座 葛西 毅彦
- PD06-2 離島における地域救急医療の現状と課題への取り組み—離島救急医療の再構築を目指して—
沖縄県立宮古病院 救急科 小川 太志
- PD06-3 被災へき地地区の医療アクセスの限界と医療離脱に対する医療提供
小木クリニック 瀬島 照弘
- PD06-4 人材循環によるへき地救急医療体制の再構築：ハイブリッドワークステーションの取り組み
三重大学医学部附属病院 高度救命救急・総合集中治療センター／名張市消防本部 三河内伸一郎
- PD06-5 人口減少時代の地域救急医療再設計—病院救急車×医療 DX による“搬送機能の再編”モデル—
市立大村市民病院 野中 和樹
- PD06-6 全国最速の人口減少地域での救急医療体制再構築—機能分担と集約—
秋田大学医学部附属病院高度救命救急センター 奥山 学
- PD06-7 岐阜県 MC データを用いた救急隊現場滞在時間と外傷患者死亡率の検討：地域救急体制再構築への示唆
岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター 吉村 絃希

12:30 ~ 13:30

ランチョンセミナー 5

救急・集中治療における循環管理の新たな視点 ~ Flow と酸素化をつなぐ~

司会 久留米大学医学部 救急医学講座 高須 修

- LS5-1 救急領域における血行動態モニタリングシステムの活用法 ~ HemoSphere™ All In One システム~
福岡大学医学部 救命救急医学講座 仲村 佳彦
- LS5-2 マンパワー不足時代の循環管理戦略
~ HemoSphere™ による診療支援と VitaWave™ フィンガーカフの可能性~
大分大学医学部 救急医学講座 安部 隆三

共催：日本ベクトン・ディッキンソン株式会社（エドワーズライフサイエンス合同会社 旧クリティカルケア事業部）

13:40 ~ 14:30

口演 1

呼吸

司会 関西労災病院救命救急科 高松 純平
横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター 歌田 州佑

- O1-1 COVID-19 関連 ARDS に対する腹臥位療法の早期導入効果
昭和医科大学 集中治療医学講座 入山 大希
- O1-2 救急・集中治療領域における間質性肺疾患の急性増悪の治療実態と予後因子の検討
関西労災病院 救命救急科 山下 雄也
- O1-3 経鼻胃管症候群による声帯運動障害を来した 4 症例の検討
国保旭中央病院 救急救命科 吉田 茂之

O1-4	陽圧換気を契機に Platypnea-orthodeoxia syndrome を発症したと考えられた 1 例 兵庫県立はりま姫路総合医療センター 救急科	中嶋 龍作
O1-5	呼吸筋障害によるⅡ型呼吸不全が心肺停止の原因と考えられた抗 ARS 抗体症候群の 1 例 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 救命救急科	大久 周人
O1-6	挿管下に告知および化学療法を施行し救命した原発性縦隔大細胞型 B 細胞リンパ腫の 1 例 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 救急・集中治療部	川浪 匡史
O1-7	柴苓湯による致死性薬剤性肺炎の一例 ― 軽微な適応で処方される漢方からの教訓 昭和医科大学藤が丘病院	松田 就

14:30 ~ 15:20

口演 2

心肺蘇生 1

	司会 大阪公立大学病院 救命救急センター 北里大学医学部救命救急医学	西村 哲郎 秋永誠志郎
O2-1	心停止蘇生後の体温管理療法に関する全国実態調査：プラットフォーム型 RCT に備えて 日本医科大学付属病院 高度救命救急センター／日本医科大学 救急医学教室	瀧口 徹
O2-2	当院の PCAS に対する TTM の現状と復温期間短縮の結果 昭和医科大学病院 救急・災害医学講座	島田 拓哉
O2-3	当院院外心停止・ECPR 施行例における Impella 導入と IABP の意義 聖マリアンナ医科大学 救急医学	吉田 徹
O2-4	プレホスピタルの死戦期呼吸評価を用いた OHCA-ECPR の患者選択と予後改善効果の検討 札幌医科大学医学部 救急医学講座	守田 晴輝
O2-5	院外心停止患者における心肺蘇生中の定量的瞳孔所見と転帰との関連 奈良県立医科大学 高度救命救急センター	山本 幸治
O2-6	神経特異的エノラーゼによる心停止後予後予測に対する機械的循環補助の影響 山口大学医学部附属病院 先進救急医療センター	古賀 靖卓
O2-7	心停止後の神経予後予測における NSE の精度検証と予測不一致症例の特徴 慶應義塾大学 医学部 救急医学	垣内 大樹

15:20 ~ 16:10

口演 3

心肺蘇生 2

	司会 鹿児島市立病院 救急科 医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 救命救急科	吉原 秀明 芥川 晃也
O3-1	目撃のある小児院外心停止における「病院到着から気管挿管およびアドレナリン投与までの時間」と転帰の関係 横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター／横浜市立大学 救急医学教室	宮川 岳雄
O3-2	小児院外心停止における病院前アドレナリン投与効果の原因別検討 国立成育医療研究センター 教育研修センター	増田 淳一
O3-3	法医解剖例から見た小児胸骨圧迫関連合併症の実態 京都橘大学 健康科学部 救急救命学科	益満 茜
O3-4	透析・非透析 CKD 患者における院外心肺停止の神経学的転帰 順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科	高見 浩樹
O3-5	院外心停止患者における発生時間帯と予後との独立した関連 秋田大学医学部附属病院 高度救命救急センター	前野 恭平
O3-6	院外心停止に対して ECPR を導入した患者における予防的抗菌薬投与の有効性 聖路加国際病院 救急科・救命救急センター	飯田 英希

O3-7 急速進行する換気不全から心停止に至ったアデノシン負荷によるアナフィラキシーショックに対し ECPR が奏功した 1 例

岸和田徳洲会病院 救命救急センター 磯部 俊幸

16:10 ~ 17:00

口演 4

心肺蘇生 3

司会 東北医科薬科大学救急・災害医療学 遠藤 智之
公立豊岡病院但馬救命救急センター 安部 貴之

O4-1 VR 併用 ICLS コースにおける VR 教材の有効性の検討 ―ガニエの学習成果分類に基づく指導者評価―
防衛医科大学校病院 救急部 山田晋太郎

O4-2 着衣の傷病者に対する簡便な胸骨圧迫部位同定法の検討：「手のひら法」の数値的検証
吹田徳洲会病院 集中治療センター 丸川征四郎

O4-3 乳頭間線を目安とした胸骨圧迫部位の妥当性の検討：日本人成人男性における胸部 CT 画像を用いた解剖学的解析
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 救急部 金子 洋

O4-4 リアルタイム・フィードバック型救命技術習得システム (デジタル RQI®) 導入データからみた B L S スキルおよび蘇生教育の課題

O4-5 順天堂大学医学部附属順天堂医院 看護部 尾上香代子
院外心停止症例における CT を用いた胸郭損傷のパターン解析とその臨床的意義

O4-6 堺市総合医療センター 救命救急センター 山本 蓮
救急隊が目撃した院外心停止における初回除細動後のアドレナリン投与と神経学的転帰の関連

O4-7 日本体育大学大学院 保健医療学研究科／日本医科大学武蔵小杉病院 救命救急科 遠藤信太郎
スタッフの流動性が高い大規模施設における ECPR 教育体制の構築：VR 学習とシミュレーションの融合

日本医科大学付属病院 高度救命救急センター／日本医科大学 救急医学教室 重田 健太

第6会場【出島メッセ長崎 1F 会議室 102】

9:00 ～ 10:10

会長企画 01

続けてよかった私の歩み～臨床編～

司会 鹿児島県立大島病院 救命救急センター 中村健太郎
荒尾市立 有明医療センター、救急科 松園 幸雅

- PP01-1 米国留学で挑んだ CSF-venous fistula の革新的治療 故郷・長崎から発信する日本の新たな一歩
聖路加国際病院 脳神経外科 劉 美憬
- PP01-2 救急医が脳血管内治療専門医を取得するまでの歩み
筑波大学附属病院脳卒中科 田中 駿
- PP01-3 救急 IVR 認定医取得までの道のりー救急科業務を継続しながら技術研鑽することができた私の成功体験ー
済生会熊本病院 救急総合診療センター／済生会熊本病院 カテーテル・低侵襲血管内
治療センター 川野雄一郎
- PP01-4 多様な専門性をもつ救急医を目指してー外科・脳神経外科・IVR を横断したキャリア形成
大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター／京都第一赤十字病院 救急科 中村 洋平
- PP01-5 救急・集中治療領域の IVR と歩んだ 20 有余年の歩み
聖マリアンナ医科大学放射線診断・IVR 学講座 濱口 真吾
- PP01-6 NBC・CBRNE:Chemical, Biological, Radiological, Nuclear and Explosive hazards 災害に対する取り組みの 50 年
津端会京葉病院 原口 義座
- PP01-7 救急領域で画像診断学を学ぶということ
藤田医科大学病院 高度救命救急センター 船曳 知弘
- PP01-8 あれから 17 年！・・・2009 年から臨床現場で開発をつづけ満身創痍で市販化に漕ぎ着けた医療機器の話
自治医科大学 医学部 医学科 間藤 卓

10:10 ～ 10:50

会長企画 02

続けてよかった私の歩み～研究編～

司会 大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター／京都第一赤十字病院 救急科 中村 洋平
自治医科大学 医学部 救急医学講座 救命救急センター 間藤 卓

- PP02-1 小さな一歩が道となる
医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 集中治療科 興柁 貴俊
- PP02-2 脱臼関連の研究を続けて
国際親善総合病院 郷内 志朗
- PP02-3 アンブレラレビュー入門：エビデンスの俯瞰図を描く方法論
国際親善総合病院 郷内 志朗
- PP02-4 経験からエビデンスへ：非閉塞性腸間膜虚血研究の歩み
日本医科大学付属病院 高度救命救急センター／日本医科大学 救急医学教室 瀧口 徹
- PP02-5 リアルタイム超音波ガイド下内頸静脈穿刺を容易にする皮膚牽引法の紹介
名古屋市立大学病院 救急科 笹野 寛

10:50 ~ 12:00

会長企画 03

続けてよかった私の歩み～その他（家庭・趣味など）編～

	司会	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 集中治療科 名古屋市立大学	興梠 貴俊 笹野 寛
PP03-1	剣は人間形成の道、医もまた人間形成の道 — 「医剣一如」 の精神で救急の現場を歩む—	順天堂大学医学部附属浦安病院	末吉孝一郎
PP03-2	続けてよかった私の歩み：能楽	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 救急科	三浦 敏靖
PP03-3	ドラム演奏が脳機能や認知症に及ぼす影響 — 脳波、fMRI で評価した手数と脳機能の関係—	上尾中央総合病院救急科・災害医療センター	和田 崇文
PP03-4	日本刀に魅せられて	大阪急性期・総合医療センター 麻酔科・集中治療部	緒方 嘉隆
PP03-5	救急医療とウルトラマラソン、仏像彫刻 ～自己と向き合う～	福岡県済生会二日市病院 救急部	吉山 直政
PP03-6	趣味の医学書執筆	札幌東徳洲会病院 救急センター	増井 伸高
PP03-7	落語ノススメ	神戸市立医療センター 中央市民病院 救命救急センター	有吉 孝一
PP03-8	趣味と実益を兼ねて：「救急」の日本史を探究して	山口大学大学院医学系研究科 救急医学	鶴田 良介

12:30 ~ 13:30

ランチョンセミナー 6

救急ゲンバにおける初期対応 ～てんかん治療の実践とガイドラインの融合～

	司会	東京女子医科大学附属足立医療センター 脳神経外科 香川大学医学部附属病院 救命救急センター	久保田有一 河北 賢哉
LS6-1	その選択、本当に最適ですか？～救急医が知っておくべき急性期てんかん診療～	獨協医科大学病院 脳神経内科 救命救急センター	星山 栄成
LS6-2	迷わない初期対応のための神経集中治療診療ガイドライン 2024	杏林大学付属病院 救急総合診療科	一二三 亨
共催：ユーシービージャパン株式会社			

13:40 ~ 14:30

会長企画 04

続けてよかった私の歩み～組織・チームづくり編～

	司会	順天堂大学浦安病院 山口大学大学院医学系研究科 救急医学	末吉孝一郎 鶴田 良介
PP04-1	SNS を利用した同じマインドを持つ人材が集まる組織作り	練馬光が丘病院 総合救急診療科 救急部門	北井 勇也
PP04-2	続けてよかった地方救急の歩み—救急医 1 名から始まった組織づくり—	津山中央病院 救急集中治療科	前山 博輝
PP04-3	救急部門強化への歩み	地方独立行政法人 東京都立病院機構 東京都立駒込病院 総合診療科・救急科／地方独立行政法人 東京都立病院機構 東京都立広尾病院 救命救急センター	三輪 槇

PP04-4	救急医療が根付かなかった急性期総合病院を市内トップクラスの救急車搬送件数の病院にまで底上げした道程		
		京都桂病院 救急集中治療科	寺坂 勇亮
PP04-5	自衛隊での救急医療立ち上げ～尖閣諸島に最も近い公的病院での救急医療へ！		
		沖縄県立八重山病院 救急科	竹島 茂人
PP04-6	Solo（一人）救急医から始めた ER 型救急診療 20 年の歩み		
		市立四日市病院 救命救急センター	柴山美紀根

14:30 ～ 15:10

会長企画 05

続けてよかった私の歩み～組織・チームづくり編～

		司会	市立四日市病院 沖縄県立八重山病院 救急科	柴山美紀根 竹島 茂人
PP05-1	多職種で進めた段階的救急搬送受け入れ拡大の歩み～大学病院での取り組み～			
			名古屋大学医学部附属病院 救急科	本多 純太
PP05-2	救急医として「続ける」ための組織づくり—海浜病院救急部門立ち上げのあゆみ			
			千葉市立海浜病院 救急科	本間 洋輔
PP05-3	『断らない救急』の向こう側 — 持続可能な組織づくりへの歩み			
			福岡記念病院 救急科	竹内 広幸
PP05-4	続けてよかった私の歩み～救急車受け入れ 1 万件超すための組織・チームづくり～			
			八尾徳洲会総合病院 救急科	村尾 佳則
PP05-5	辛抱する木に花がさく～ER 医としての歩みを振り返る～			
			大阪赤十字病院 救命救急センター	水 大介

15:10 ～ 15:50

会長企画 06

続けてよかった私の歩み～組織・チームづくり編～

		司会	千葉市立海浜病院 救急科 大阪赤十字病院 救命救急センター	本間 洋輔 水 大介
PP06-1	続・救急医は社会のインフラになれるか ～新たな地域連携の形～			
			東京大学大学院 医学系研究科 公共健康医学専攻	茂野 綾美
PP06-2	信州ドクターヘリ松本の 15 年			
			信州大学医学部附属病院	高山 浩史
PP06-3	続けてよかった一救急医が急性期を越えて地域とつながるまでの歩み			
			倉敷中央病院 救急科	田村暢一郎
PP06-4	世界遺産奄美大島で歩み続ける ～「奄美救命」のチームづくりと未来～			
			鹿児島県立大島病院 救命救急センター	中村健太郎
PP06-5	災害拠点病院の指定を受けるまでとこれから			
			荒尾市立 有明医療センター 救急科	松園 幸雅

17:00 ~ 18:00

イブニングセミナー 2

J-STAD Expert Seminar 2026 ～集え、敗血症を極めたい若者達！～

総合司会 洛和会音羽病院 救急・集中治療センター 石倉 宏恭

ES2-1 救命救急領域における AI 活用の潮流

株式会社 MeDiCU 木下 喬弘

コメンテーター 沖縄県立南部医療センター 救急・集中治療科 星野 耕大
国立病院機構仙台医療センター 救急科 川副 友

ES2-2 AI 画像解析における血液細胞形態の定量的評価

東京慈恵会医科大学救急災害医学講座 田上 隆

コメンテーター 旭川医科大学救急医学講座 丹保亜希仁
神戸大学医学部附属病院災害・救急医学分野 中村 謙介

ES2-3 Tigris study から考える PMX-HP の可能性

岩手医科大学救急・災害医学講座 高橋 学

コメンテーター 京都大学医学部附属病院 初期診療・救急科 高谷 悠大
安曇野赤十字病院救急科・集中治療部 望月 勝徳

ES2-4 【総括】敗血症／DIC における診断・治療の近未来

洛和会音羽病院 救急・集中治療センター 石倉 宏恭

共催：J-STAD 研究会／旭化成セラピューティクス株式会社／東レ株式会社／東レ・メディカル株式会社／シスメックス株式会社

第7会場【出島メッセ長崎 1F 会議室 103】

9:00 ~ 10:30

シンポジウム 07

メディカルコントロール体制が救急科専門医以外にたどしく理解されるためにはどうすればよいか

司会

岡山大学病院高度救命救急センター

中尾 篤典

りんくう総合医療センター 大阪府泉州救命救急センター

中尾 彰太

SY07-1 愛知県における非救急専門医におけるメディカルコントロール体制構築のための教育とその現状

大隈病院

市原 利彦

SY07-2 島根県のメディカルコントロール体制の軌跡とこれから

島根県立中央病院 救命救急科

山崎 啓一

SY07-3 消防との協働による MC 事後検証会議の改変がもたらす非救急科専門医の MC 理解促進

りんくう総合医療センター 大阪府泉州救命救急センター

中尾 彰太

SY07-4 非救急医とともに構築するメディカルコントロール体制 -脳卒中と急性冠症候群に関する県統一プロトコル策定を通じて-

信州大学 救急集中治療医学

今村 浩

SY07-5 当地域 MC における救急現場で救急隊が対応する医師へのプロトコル周知を目指した取り組み

東京慈恵会医科大学附属柏病院 救命救急センター／千葉県東葛飾地域メディカル
コントロール協議会

卯津羅雅彦

SY07-6 循環器救急を核とした非救急科医のメディカルコントロール参画：標準化教育と事後検証による質保障

津山中央病院 心臓血管センター 循環器内科／岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 疫学・
衛生学分野

藤本 竜平

SY07-7 救急科専門医不在の青森県下北半島の病院に対する診療支援とメディカルコントロール体制の周知の取り組み

青森県立中央病院 救命救急センター

齋藤 兄治

10:40 ~ 12:10

パネルディスカッション 07

重症多発外傷患者の治療に救急医はどのような役割を果たすべきか？

司会

東北大学／社会医療法人財団石心会

久志本成樹

島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座

渡部 広明

PD07-1 重症頭部外傷を伴う多発外傷の初期診療再考 -救急医による全身統括の重要性-

横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター／横浜市立大学大学院医学
研究科 脳神経外科学

大竹 誠

PD07-2 重症多発外傷では動脈性出血を迅速かつ徹底的に制御する～「初期蘇生手技としての IVR」を目指す次世代救急医の育成～

北里大学 医学部 救命救急医学

丸橋 孝昭

PD07-3 重症多発外傷の初期診療における蘇生戦略と救急医の役割

奈良県総合医療センター 救命救急センター

藤井 一喜

PD07-4 重症多発外傷における救急医の役割再考-初療・根本止血・集中治療をつなぐ戦略統合-

埼玉医科大学 総合医療センター 高度救命救急センター

今本 俊郎

PD07-5 重症外傷診療は昔も今も救急医の生業である

大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター／外傷・急性期外科センター／鳥取県立中央
病院 救急外傷外科／大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター

小林 誠人

PD07-6 救急医は重症外傷にどう関わるべきか-治療介入と治療統括を分担する診療モデル-

堺市立総合医療センター 救命救急科

川本 匡規

PD07-7 重症外傷診療における Trauma Leader の役割と課題 -HERS 導入施設と豪州の比較-

帝京大学医学部救急医学講座

高田 直和

PD07-8 重症多発外傷における救急医の役割は“first toucher”か“trauma team leader”か：多診療科連携下における外傷初期診療の再考

島根大学 医学部 Acute Care Surgery 講座 岡 和幸

12:30 ~ 13:30

ランチョンセミナー 7

司会 地方独立行政法人長崎市立病院機構 長崎みなとメディカルセンター 迎 寛

LS7 進化する肺炎・呼吸器感染症の治療と現況 ~ Key となる抗菌薬は？

埼玉医科大学医学部国際医療センター感染症科・感染制御科 関 雅文

共催：杏林製薬株式会社

14:50 ~ 15:50

ハンズオンセミナー

HS Midela で変わる DIVA に対する血管アクセス戦略
—救急領域におけるミッドラインカテーテルの位置づけ—

佐賀大学医学部附属病院 中山 賢人

講師 春回会 井上病院 井上 聡

市立大村市民病院 辻 一成

米盛病院 王子野 豊

長崎大学病院 村上 友悟

共催：テルモ株式会社

第8会場【出島メッセ長崎 1F 会議室 105】

9:00 ～ 9:50

口演 5

疫学研究・医療統計 1

司会 九州大学大学院医学研究院 救急医学講座 賀来 典之
長崎大学病院高度救命救急センター 脇山史美子

- O5-1 プレホスピタル情報を用いた救急搬送患者の入院不要予測モデルの開発と内的検証：単施設後ろ向きコホート研究
湘南鎌倉総合病院 救急総合診療科／湘南鎌倉総合病院 集中治療科 鱈口 清満
- O5-2 交通外傷性院外心肺停止におけるアドレナリン投与効果の再評価—超早期死亡除外により明らかとなった有意性—
日本体育大学 保健医療学部 救急医療学科 糟谷 一心
- O5-3 窒息のリスク因子解析：LIFE Study を用いたコホート内症例対照研究
九州大学大学院医学研究院 医療経営・管理学講座／飯塚市立病院 内科 上村 亮介
- O5-4 Emergency Research Without Prior Consent の社会的受容に関連する要因：市民対象 web 調査
国際医療福祉大学 市川総合病院 総合診療科 鈴木 昌
- O5-5 発熱外来設置判断の意思決定ツールの開発と後方視的検証：単施設救急外来研究
一宮西病院 救急科 松窪 将平
- O5-6 演題取り下げ

9:50 ～ 10:40

口演 6

疫学研究・医療統計 2

司会 横浜市立大学附属病院 大井 康史
新百合ヶ丘総合病院 若山 功

- O6-1 大学における心停止発生状況調査
お茶の水女子大学 保健管理センター 牛澤 洋人
- O6-2 超高齢・積雪寒冷地域における救急搬送の15年後方視的解析：冬季外傷の減少と夜間心疾患の脅威
弘前大学 高度救命救急センター 奈良岡征都
- O6-3 救急搬送頻回利用の分布と持続性の検討：患者×年単位による解析
金沢大学附属病院先端医療開発センター Innovative Clinical Research Center, Kanazawa University 上野 恵子
- O6-4 救急医療手技の国際医療行為分類（ICHI）へのマッピングの可否
千葉大次世代医療構想 C 阿部 幸喜
- O6-5 高リスク外傷患者における搬送時間と搬送中心停止の関連について — 日本外傷データバンクを用いた全国観察研究 —
広島大学大学院 医系科学研究科 救急集中治療医学 西田 翼
- O6-6 長期勾留被疑者におけるビタミン B1 欠乏症例の前後比較研究
一般財団法人神奈川県警友会 けいゆう病院 循環器内科 扇野 泰行
- O6-7 Japan Coma Scale から Glasgow Coma Scale への換算法の妥当性検証：Doctor Heli レジストリを用いた検討
東京都立広尾病院 救命救急センター／東京大学医学部医学系研究科 公共健康医学専攻 臨床疫学・経済学 中島 幹男

10:50 ~ 11:40

口演 7

集中治療・モニタリング・鎮痛人工呼吸管理

司会		山口大学大学院医学系研究科救急医学講座 荒尾市立有明医療センター	藤田 基 西 和宏
O7-1	心拍変動の集約変化点解析に基づく動脈瘤性くも膜下出血後遅発性脳虚血の発症時刻推定 済生会熊本病院 救急総合診療センター／熊本大学 大学院自然科学研究部		前原 潤一
O7-2	35 ~ 36℃を目標とした体温管理後の復温期発熱とシバリングの検討 滋賀医科大学医学部附属病院 救急・集中治療部		中島 太郎
O7-3	ICU 患者における適切な抗菌薬 de-escalation と新規薬剤耐性菌出現及び予後との関連：単施設後ろ向き研究 都立墨東病院集中治療科		牧野 淳
O7-4	当院における Hybrid 気管切開術の実施体制と成績の検討 大阪医科薬科大学病院 救急診療科		大林 直輝
O7-5	救急集中治療領域における輪状軟骨開窓術の安全性の検討 社会医療法人友愛会 友愛医療センター 救急・集中治療科／慶應義塾大学 医学部 救急医学		豊崎 光信
O7-6	小児救急患者における処置時鎮静鎮痛の実態：多施設前向き研究（JPSTAR） 神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター 救急部		木村 星斗
O7-7	外傷患者に対するレミフェンタニルの使用が人工呼吸管理期間に与える影響：単施設後方視的コホート研究 大阪急性期・総合医療センター 救急診療科		岡本 啓志
O7-8	救急外来での早期診断とステロイドパルスにより早期の疼痛改善を得て筋力低下を回避し得た神経痛性筋萎縮症の 1 例 東京ベイ浦安市川医療センター 救急集中治療科		武井沙也加

12:30 ~ 13:30

ランチョンセミナー 8

救急医は AI でどこまで論文を書けるのか？—Paperpal×EndNote 実践検証—

司会		カクタス・コミュニケーションズ株式会社	岩田健太郎
LS8-1		長崎大学病院高度救命救急センター	青木 義紘
LS8-2		ユサコ株式会社	竹上 哲哉
共催：カクタス・コミュニケーションズ株式会社／ユサコ株式会社			

13:40 ~ 14:30

口演 8

頭部外傷

司会		佐世保市総合医療センター 救急集中治療科 国立病院機構東京医療センター 救急科	平尾 朋仁 小林 祐介
O8-1	頭部単独外傷における来院後 D-dimer 推移は 28 日死亡と関連する 大阪けいさつ病院 ER・救命救急科		中田 秀一
O8-2	頭部外傷患者における低 Fibrinogen 血症の予測モデルの構築 健和会大手町病院		土師 康平
O8-3	重症頭部外傷における Xa 阻害剤に対する中和療法の効果 国際医療福祉大学成田病院 救急科／国際医療福祉大学成田病院 脳神経外科 ／頭部外傷データベース検討委員会（日本脳神経外傷学会）		末廣 栄一
O8-4	孤立性頭部外傷患者における新鮮凍結血漿輸血と 28 日死亡率の関連：GCS 重症度別解析 防衛医科大学校 救急部		長村 龍憲
O8-5	頭部外傷後の血清 Na 異常の種類別臨床像と経時推移 大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター		西田 岳史

O8-6	頭部外傷患者における初療時 SaO ₂ と機能予後との関連	大阪医科薬科大学 救急医学教室	友西 竣資
O8-7	初療時の臨床データと CT 画像を用いた、頭部外傷の血腫増大予測 AI モデルの検証	大阪急性期・総合医療センター 救急診療科	片山 健朗

14:30 ~ 15:20

口演 9

精神科救急

	司会	近畿大学奈良病院救急集中治療センター 自治医科大学附属さいたま医療センター	中尾 隆美 中島 千里
O9-1	自損搬送患者の年次推移：2016 ~ 2023 年の全国データでみた若年女性の顕著な増加	埼玉医科大学臨床中毒学講座／国際医療福祉大学成田病院	千葉 拓世
O9-2	精神医療・自殺対策連携センター創設後の自殺企図者の転帰	筑波大学附属病院 救急・集中治療科	中川 良太
O9-3	地方の救命救急センターを受診した若年者の自傷・自殺企図患者の詳細に関する後ろ向き調査	倉敷中央病院 救命救急センター	漆谷 成悟
O9-4	自殺企図患者への帰宅判断チェックリスト導入による救急外来滞在時間短縮の効果	国立健康危機管理研究機構（JIHS）国立国際医療センター 救命救急センター・救急科	船登 有未
O9-5	敗血症・軟部組織感染症として治療開始された悪性カタトニアの 2 例	秋田赤十字病院 救命救急センター	大村 範幸
O9-6	クロザピン誘発 Ogilvie 症候群に伴う Bacterial translocation により敗血症性ショックを来した一例	千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学／国保直営総合病院 君津中央病院 救急・集中治療科／東千葉メディカルセンター 救急・集中治療科	飯島 将信
O9-7	急性肝障害を伴った神経性やせ症患者に対し underfeeding を回避した急性期栄養管理が有効であった 1 例	大阪公立大学医学部附属病院 救命救急センター	松塚 栄恵

15:20 ~ 16:10

口演 10

敗血症

	司会	東千葉メディカルセンター 救命救急センター 公立豊岡病院 但馬救命救急センター	橋田 知明 北島 大悟
O10-1	下部消化管穿孔との鑑別を要した劇症型血管内溶血を伴う Clostridium perfringens 敗血症の一例	藤沢市民病院 救命救急センター	宮田晋太郎
O10-2	敗血症患者に対する入院中リハビリテーションの全国的推移：DPC データベースを用いた検討	千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学	今枝 太郎
O10-3	単球分布幅（MDW：Monocyte Distribution Width）における日本人基準範囲の検討	自治医科大学附属さいたま医療センター 救急科	守谷 俊
O10-4	高齢敗血症性ショック患者における 72 時間時点の拡張期血圧と 90 日死亡の関係 - OPTPRESS 試験の二次解析	市立札幌病院 救急科 / 救命救急センター	前川 邦彦
O10-5	敗血症性ショック患者における Obesity Paradox の検討：多施設共同前向きコホート研究（BEAT-SHOCK レジストリ）事後解析	国立病院機構仙台医療センター 救急科	工藤 公平
O10-6	救急要請から抗菌薬投与までの時間と敗血症患者の予後との関連	国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 救命救急センター・救急科	西岡 樹
O10-7	劇症型溶連菌感染症による敗血症性ショックから心原性ショックの合併に対して VA-ECMO および Impella を導入し救命に至った 1 例	九州大学病院 救命救急センター	森田 大智

16:10 ~ 17:00

口演 11

血液浄化

		司会	久留米大学病院高度救命救急センター 東京ベイ浦安市川医療センター 救急集中治療科	高須 成川	修 遼
O11-1	EAA が示す重症度の臨床的意味：SOFA/APACHE II を用いた代替指標の提案		岩手医科大学救急・災害医学講座	高橋	学
O11-2	持続的腎代替療法（CRRT）における除水速度と死亡率の関連：システマティックレビュー		大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター	江龍	涼香
O11-3	腎代替療法を要した高齢者敗血症診療における転帰不良関連因子の検討		国立病院機構仙台医療センター 救急科	岡本	篤史
O11-4	大阪府中河内地区の地域支援病院における救急搬送腎不全患者の治療状況と今後の展望について 2024		八尾徳洲会総合病院 臨床工学科／診療看護部／救急科／循環器科／透析科	矢野	佑紀
O11-5	急性血液浄化の歩みー「始める」「やめる」を見極める RRT 個別化戦略ー		東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター	鈴木	銀河
O11-6	免疫関連有害事象（irAE）症例に対し、サイトカイン吸着膜持続的血液濾過透析（CAH-CHDF）を施行し救命できた 1 例		帝京大学ちば総合医療センター 臨床工学部	菊池	義彦
O11-7	遠心分離法を用いた血漿交換と持続的血液濾過透析を直並列で施行した一例		帝京大学ちば総合医療センター 臨床工学部	富山	健大

第9会場【出島メッセ長崎 1F 会議室 107】

9:00 ～ 9:30

一歩百歩 Track Seminar01

～ Clinical Course ～

司会 国立健康危機管理研究機構 DMAT 事務局 / 順天堂大学 大場 次郎

IP01 小児救急医療における POCUS の軌跡：低侵襲な「第二の目」が拓く一歩と、エビデンス構築への百歩
聖マリアンナ医科大学 小児科学講座 森 崇晃

9:30 ～ 10:00

一歩百歩 Track Seminar02

～ Clinical Course ～

司会 聖マリアンナ医科大学 小児科学講座 森 崇晃

IP02 重症患者の腸内細菌叢と全身性炎症反応の制御
大阪労災病院 救急科／大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター 清水健太郎

10:00 ～ 10:30

一歩百歩 Track Seminar03

～ Clinical Course ～

司会 大阪労災病院 救急科／大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター 清水健太郎

IP03 Acute Care Surgery を確固たる専門領域にするという夢を追って
土浦協同病院 外傷・Acute Care Surgery センター 星 博勝

10:30 ～ 11:00

一歩百歩 Track Seminar04

～ Reserch Course ～

司会 土浦協同病院 外傷・Acute Care Surgery センター 星 博勝

IP04 100 年前の論文を精読する：古典論文に宿る“自由な精神”と鋭利な論理的思考
日本医科大学付属病院 救命救急科 岡田 一郎

11:00 ～ 11:30

一歩百歩 Track Seminar05

～ Reserch Course ～

司会 日本医科大学付属病院 救命救急科 岡田 一郎

IP05 世界唯一の和製先進事故自動通報システムと医工学連携交通事故調査
日本医科大学 千葉北総病院 救命救急センター／日本医科大学 救急医学教室／D-Call Net 研究会 本村 友一

11:30 ~ 12:00

一歩百歩 Track Seminar06

～ Reserch Course ～

司会 日本医科大学 千葉北総病院 救命救急センター／日本医科大学 救急医学教室／ D-Call Net 研究会 本村 友一

IP06 重症患者のより良い社会復帰を目指して -ICU 退室後の長期予後データベース：JPICS データベースの歩み -
横浜市立大学医学部救急医学教室／日本集中治療医学会 PICS 対策・生活の質改善検討委員会 畠山 淳司

12:30 ~ 13:30

ランチョンセミナー 9

司会 国立健康危機管理研究機構危機管理・運営局 DMAT 事務局 小井土雄一

LS9 日常診療でも役立つ救急災害領域における高カリウム血症対応の知識
～ DMAT 標準資機材リストにも反映～
地方独立行政法人神奈川県立病院機構／日本災害医学会 阿南 英明
共催：アストラゼネカ株式会社

13:40 ~ 14:10

一歩百歩 Track Seminar07

～ Reserch Course ～

司会 横浜市立大学医学部救急医学教室／日本集中治療医学会 PICS 対策・生活の質改善検討委員会 畠山 淳司

IP07 global 共同研究 - 敗血症 DIC のフェノタイプ解析と NETs への挑戦 -
大阪医科薬科大学 救急医学教室 十時 崇彰

14:10 ~ 14:40

一歩百歩 Track Seminar08

～ Reserch Course ～

司会 大阪医科薬科大学 救急医学教室 十時 崇彰

IP08 救急診療と臨床研究における中堅小児救急医の歩み：日本の小児病院で診療を続けながら研究につなげる現
在地とこれから
国立成育医療研究センター 救急診療部 天笠 俊介

14:40 ~ 15:10

一歩百歩 Track Seminar09

～ Reserch Course ～

司会 国立成育医療研究センター 救急診療部 天笠 俊介

IP09 重症熱中症撲滅のための医学的・社会的アプローチ
堺市立総合医療センター 救命救急科 犬飼 公一

15:10 ~ 15:40

一歩百歩 Track Seminar10

～ Clinical Course ～

司会 堺市立総合医療センター 救命救急科 犬飼 公一

IP10 整形外科医が救命センターで歩み続ける意義：ダブル専門性による外傷診療の統合
横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター／
横浜市立大学附属病院 整形外科 松本 匡洋

15:40 ~ 16:10

一歩百歩 Track Seminar11

～ Clinical Course ～

司会 横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急セ
ンター／横浜市立大学附属病院 整形外科 松本 匡洋

IP11 外傷手術の隙間産業？それとも special skill？ 外科医と整形外科医が力を合わせて未来を創る
日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター／日本医科大学救急医学教室 益子 一樹

16:10 ~ 16:40

一歩百歩 Track Seminar12

～ Clinical Course ～

司会 日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター／日本医科大学救急医学教室 益子 一樹

IP12 その一歩が、誰かの当たり前の一日を守る一救急医として国際災害医療を志した歩み
国立健康危機管理研究機構 DMAT 事務局 / 順天堂大学 大場 次郎

第 10 会場【出島メッセ長崎 1F 会議室 108】

9:00 ~ 10:30

ワークショップ 02

病院前診療を真に予後改善へつなげるための戦略 — 質向上の具体策を探る —

司会 順天堂大学医学部附属静岡病院 救急診療科 大森 一彦
公立豊岡病院 但馬救命救急センター 永嶋 太

- WS02-1 病院前外傷診療を予後改善へつなげるには Scoop, Run & Resuscitate
大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター／外傷・急性期外科センター／大阪府済生会
千里病院 千里救命救急センター／公立豊岡病院 但馬救命救急センター 小林 誠人
- WS02-2 ST 上昇型心筋梗塞 (STEMI) 診療におけるドクターカー運用の意義 — 病院前診療と院内連携の観点から —
大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター 澤野 宏隆
- WS02-3 通報段階から介入を開始するプレホスピタル戦略：ドクターカードocking搬送と AVM 連携の実装
三重大学医学部附属病院 高度救命救急・総合集中治療センター 羽根 敦也
- WS02-4 映像通報システム (Live119) を活用した指令センターと大学病院の直接連携の有用性
東海大学医学部 救命救急医学 上畠 篤
- WS02-5 外傷病院前診療におけるロードアンドゴー分類と現場滞在時間・予後の関連：岐阜県データを用いた後方視
的解析
岐阜大学医学部附属病院 高度救命救急センター 市橋 雅大
- WS02-6 病院前診療の質の向上を図るドクターカー講習会 — 運用の標準化への基盤形成
八戸市立市民病院 救命救急センター／日本病院前救急診療医学会 教育研修委員会 吉村 有矢
- WS02-7 病院前診療の質向上には消防機関との連携が不可欠である
SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 救急科 小橋 大輔

10:40 ~ 12:10

パネルディスカッション 08

最新敗血症研究：世界への発信

司会 大阪急性期・総合医療センター 臨床検査科 小倉 裕司
千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学 中田 孝明

- PD08-1 敗血症に対する Precision Immunotherapy の現在地と未来
筑波大学 救急・集中治療医学 赤間 悠一
- PD08-2 スロデキシドの事前投与は LPS 投与糖尿病マウスの転帰を改善し炎症細胞の遊走に影響する
東北大学病院 高度救命救急センター 三瓶 想
- PD08-3 ゲノム解析を用いた敗血症性ショックの個別治療戦略の構築
千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学 高橋 希
- PD08-4 多施設臨床データベースを用いた敗血症における初期安定化後の乳酸遷延と臓器障害・転帰との関連
堺市立総合医療センター 救命救急科 犬飼 公一
- PD08-5 敗血症患者に合併した心房細動の洞調律復帰にアミオダロンとオノアクトどちらが有用か
大阪急性期・総合医療センター 救急診療科 竹川 雅人
- PD08-6 高用量のノルアドレナリンを要する敗血症性ショック患者でのドブタミンの効果：前向き観察研究
和歌山県立医科大学附属病院 救急・集中治療医学講座 有井菜都乃
- PD08-7 S. aureus 菌血症における入院時 CK 値と入院後 28 日以内の院内死亡の関連
大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター 山中 由芽

12:30 ~ 13:30

ランチョンセミナー 10

司会 大阪大学大学院医学系研究科 救急医学 織田 順

LS10-1 敗血症性 DIC を制する鍵は病態生理にあり — 救命へと繋げる最新の理解 —

熊本大学大学院生命科学研究部 血液免疫病態解析学講座 伊藤 隆史

LS10-2 バイオマーカー指向の敗血症治療 — IL-6 高値を見たら DIC 発症を予測せよ —

愛知医科大学医学部 救急集中治療医学講座 渡邊 栄三

共催：一般社団法人日本血液製剤機構

13:40 ~ 15:10

パネルディスカッション 09

心原性ショックを救うのは誰か—ショックチーム時代の救急・集中治療連携

司会 横浜市立大学救急医学／高度救命救急センター 竹内 一郎
聖マリアンナ医科大学救急医学 藤谷 茂樹

PD09-1 臨床工学技士の視点からみた理想的な連携体制

横浜市立市民病院 臨床工学部 相嶋 一登

PD09-2 心原性ショックを救う第一歩は救急医かもしれない—循環器集中治療で救急医がショックチームに関わる意義—

済生会横浜市東部病院 救命救急センター 大政 皓聖

PD09-3 ショックチームの体制確立と日本型救命救急センターの親和性

信州大学 救急集中治療医学 今村 浩

PD09-4 チームで行う心原性ショック治療プロトコル作成前後の臨床効果について

平塚市民病院 救急科 豊田幸樹年

PD09-5 Not Impella 施設における shock team ～循環器科サブスペシャリティの救急医と専門施設との連携～

大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター／国立循環器病研究センター 心臓血管内科 齋藤 研

15:20 ~ 16:50

パネルディスカッション 10

重篤小児患者の搬送を最適化する — 病院前救護・施設間搬送・施設内移動の課題と実装戦略 —

司会 埼玉医科大学総合医療センター小児科 井上 信明
信州大学医学部、救急集中治療医学教室 問田 千晶

PD10-1 小児患者の安全な院内搬送を実現するための課題と解決策

国立循環器病研究センター／大阪医科薬科大学 医療安全推進室 徳平 夏子

PD10-2 重症小児患者の施設間搬送の安全性向上に向けて—搬送前評価・準備・チーム体制と都市部の課題—

国立成育医療研究センター 救急診療部 天笠 俊介

PD10-3 重症小児患者搬送の観点からみた小児救命救急センターの役割 — 神奈川県での小児救命救急センターの設置検討を通して —

聖マリアンナ医科大学 小児科学講座 小児集中治療分野 花田 知也

PD10-4 長野県における重症小児施設間搬送の構築と課題

長野県立こども病院 小児集中治療科 田中 大貴

PD10-5 Tele-Critical Care と重症小児搬送をつなぐ地域集中治療ネットワーク

新潟大学医歯学総合病院 高次救命災害治療センター／新潟大学医歯学総合病院 小児科 泉田 佑恵

PD10-6 ドクタージェットによる重症小児搬送の経験

兵庫県立こども病院 小児集中治療センター 黒澤 寛史

第 11 会場【出島メッセ長崎 1F 会議室 109】

9:00 ～ 9:50

口演 12

中枢神経 1

司会

沼津市立病院
東京都立多摩総合医療センター救命・集中治療科

柳川 洋一
松吉 健夫

- | | | |
|-------|---|-------|
| O12-1 | 術前予後栄養指数は脳動脈瘤クリッピング術後の手術部位感染症を予測できるか
杏林大学 医学部 脳神経外科 | 池田 憲祐 |
| O12-2 | 90歳以上の脳主幹動脈閉塞に対する、機械的血行再建療法の検討
徳島大学 救急集中治療科 | 石原 学 |
| O12-3 | 重症頭部外傷術後管理における CT perfusion の活用について
川口市立医療センター | 橋田 真一 |
| O12-4 | 救急外来における椎骨動脈解離の臨床像：記述研究
神戸市立医療センター中央市民病院 救急救命センター | 平湯 峻馬 |
| O12-5 | 意識障害で三次搬送された主幹動脈閉塞症例における Door-to-Puncture 時間と予後の検討
日本医科大学多摩永山病院 救命救急センター／日本医科大学 救急医学教室 | 佐々木和馬 |
| O12-6 | 脳出血急性期における発熱の原因鑑別に近赤外分光法を用いた観察研究
日本大学医学部 救急医学系 救急集中治療医学分野／日本大学病院 救急科 | 服部 祐輝 |
| O12-7 | 麻痺の形式が特発性脊椎硬膜外血種の診断に与える影響
豊橋市民病院 整形外科 | 福岡 大史 |

9:50 ～ 10:40

口演 13

中枢神経 2

司会

浜松医科大学救急災害医学講座
JA 愛知厚生連 海南病院

渥美 生弘
石津 啓介

- | | | |
|-------|---|-------|
| O13-1 | 内視鏡鎮静後に発症した CHANTER 症候群類似脳症の救命例
杏林大学医学部救急医学教室 | 中村 健人 |
| O13-2 | 縊頸・心停止後の超難治性てんかん重積状態に対して長期の集中治療により機能的自立を得た 1 例
聖マリアンナ医科大学 救急医学 | 菅野 朋子 |
| O13-3 | 両側視床と後方循環系広範に MRI 拡散強調像高信号を呈した重症 TAFRO 症候群の 1 例
東京女子医科大学 救急医学 | 池邊 怜寛 |
| O13-4 | お経を繰り返して唱えたてんかん発作の 1 例
東京都立広尾病院 | 水谷勇太郎 |
| O13-5 | 超高齢者の症候性 tandem lesion に対する一期的な脳血管内治療の 1 例
武蔵野徳洲会病院 脳神経外科 | 渋谷 肇 |
| O13-6 | くも膜下出血と StanfordB 型大動脈解離を同時発症し双方へ外科的介入を行った一例
大阪市立総合医療センター 救命救急センター | 藤田 恵歌 |
| O13-7 | 意識障害で発症し可逆性後頭葉白質脳症を呈した成人溶連菌感染後急性糸球体腎炎の 1 例
独立行政法人国立病院機構仙台医療センター 救命救急センター | 田森 大登 |

10:40 ~ 11:30

口演 14

腎・泌尿器

司会 慶應義塾大学医学部 救急医学 本間康一郎
千葉県総合救急災害医療センター 大澤 亮匡

- O14-1 尿管結石診断スコア CHOKAI と UROLITHIASIS の臨床的有用性比較：多施設前向き観察研究の二次解析
山形大学医学部附属病院 救急科 横山 龍人
- O14-2 膀胱留置カテーテル誤挿入に伴う尿道陰嚢瘻からの陰嚢内膿瘍の1例
医療法人 鉄蕉会 亀田総合病院 増渕 高照
- O14-3 尿路感染症による敗血症性ショックを契機に診断された自然尿管破裂の一例
浦添総合病院 救急集中治療部 飯塚友理子
- O14-4 心窩部痛を主訴に搬送された特発性腎動脈解離による腎梗塞の1例
川崎市立 川崎病院 救命救急センター 金子 公祐
- O14-5 シスプラチンによる薬剤性 Fanconi 症候群の1例
国立病院機構 京都医療センター 救命救急センター 藤沢 聖哉
- O14-6 慢性下痢症に伴う低カリウム血症と考えられていたが、再評価により不完全型 Fanconi 症候群と診断した一例
国立病院機構災害医療センター 救命救急科 谷口 祥貴
- O14-7 転倒後に肉眼的血尿をきたした両側外傷性出血性腎嚢胞の一例
独立行政法人国立病院機構東京医療センター 救命救急センター 竹田 瑛紀

11:30 ~ 12:20

口演 15

産科・婦人科救急

司会 社会医療法人 緑泉会 米盛病院 救命救急センター 富岡 譲二
東京科学大学病院 集中治療部 佐藤ルブナ

- O15-1 千葉県母体搬送システム（SMART : DR）における初期評価体制の課題と改善策
東京女子医科大学八千代医療センター 川端あづみ
- O15-2 既存の ECPR プロトコルを応用した院外母体心停止への対応戦略の考察
横浜労災病院 救命救急センター 岡本夏実子
- O15-3 救急外来における異所性妊娠の重症度予測因子の検討
神戸市立医療センター中央市民病院 産婦人科 西川 貴史
- O15-4 体外受精後に妊娠陰性と判断されていた子宮外妊娠破裂の1例
日本大学医学部救急医学系集中治療分野／東京都立豊島病院救急科 詫摩 華子
- O15-5 心肺停止を契機に診断された子宮内外同時妊娠の1例
獨協医科大学病院 救急・集中治療講座 太田 康介
- O15-6 早期の t e r m i n a t i o n と集学的治療により母児ともに救命し得た急性妊娠性脂肪肝の一例
松戸市立総合医療センター、救命救急センター、救急科 山仲 克樹
- O15-7 帝王切開2日目に敗血症性ショックと腹壁壊死を来した大腸菌感染の1例
国立国際医療センター 救命救急センター 救急科 中夷 黎

13:40 ~ 14:30

口演 16

中毒 1

司会 奈良県立医科大学救急医学・高度救命救急センター 福島 英賢
札幌医科大学医学部 救急医学講座 高橋 慶多

- O16-1 イヌサフラン誤食によるコルヒチン中毒の重症化早期予測因子の検討
旭川医科大学 救急医学講座 中嶋 駿介
- O16-2 V-A ECMO 及び Impella を導入し集学的管理を行なったオオミフクラギによる強心配糖体中毒の 1 例
金沢大学附属病院 救急科 北山 怜奈
- O16-3 多数のハチ刺傷により発症したハチ毒中毒の 1 例
大分大学医学部 救急医学 大久保 葵
- O16-4 パリトキシン様毒中毒が疑われたヤイトハタ喫食後横紋筋融解症の 1 例
宮崎市郡医師会病院 山内 佑太
- O16-5 消化器症状を伴う重症マムシ咬傷に対してヤマカガシ咬傷との鑑別を行い、腹部症状のフォローを要した一例
獨協医科大学病院 救急・集中治療科 吉田 直樹
- O16-6 マムシ咬傷患者における体成分分析装置 Inbody®S 10 を活用した適正輸液管理の試み
岩手県立磐井病院 救急科 片山 貴晶
- O16-7 マムシ咬傷における凝固異常の実態：DPC データを用いた多施設後方視的研究
佐賀大学 医学部附属病院 高度救命センター 牛島 宏貴

14:30 ~ 15:20

口演 17

中毒 2

司会 日本赤十字社医療センター国内医療救護部／救命救急センター 諸江 雄太
川崎医科大学 救急医学 高橋 治郎

- O17-1 LM1010 高速液体クロマトグラフを用いたカフェイン血中濃度測定の精度評価
新潟大学医歯学総合病院 高次救命災害治療センター 番場 祐基
- O17-2 重症カフェイン中毒のベッドサイド予測因子：簡便な臨床指標の診断性能
昭和医科大学医学部救急災害医学講座 中島 靖浩
- O17-3 アセトアミノフェン中毒により急性肝不全となり肝移植を前提に血漿交換療法を行なった一例
川崎市立川崎病院救急科 熊谷祐太郎
- O17-4 鉄剤の過剰内服後に急性肝不全へ進展し生体肝移植を施行した 1 例
市立札幌病院 救命救急センター 上島優太郎
- O17-5 急性鉄中毒に伴う急性肝不全により集中治療に移行するも救命し得なかった 1 例
医療法人医誠会 医誠会国際総合病院 伊藤厳太郎
- O17-6 シーシャ（水タバコ）の使用に伴う一酸化中毒の 1 例
順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科 野村 智久
- O17-7 一般市民によるナロキソン投与と薬物中毒関連院外心停止の転帰との関連：NEMSIS を用いた後ろ向き観察研究
日本体育大学 保健医療学部／日本医科大学付属病院 高度救命救急センター 須賀涼太郎

15:20 ~ 16:10

口演 18

中毒 3

		司会	医学研究所北野病院救急科 神戸市立医療センター中央市民病院	平川 昭彦 高橋知佳子
O18-1	当院救急外来を受診した若年者における薬物中毒の実態		大阪赤十字病院 救命救急センター	池添 徳晃
O18-2	小児思春期の大量服薬症例の臨床的特徴と背景因子の検討		県立広島病院 救急科	岡畠 祥憲
O18-3	当院における急性薬物中毒症例の検討		兵庫医科大学病院 救急災害医学講座	松田 悠伴
O18-4	血清リチウム濃度高値の遷延を認め、内視鏡的胃内除染を行った急性リチウム中毒の一例		淀川キリスト教病院 救急診療科	長田 俊彦
O18-5	リチウム中毒 18 例の検討			
O18-6	自殺企図による牛乳・手指消毒液静脈内投与に対し、物性に基づく血液浄化療法で救命し得た一例	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 救急科		勢納 啓允
O18-7	ホウ酸中毒における内服量と血中濃度の臨床的意義：系統的検索による既報症例の検討	藤田医科大学医学部 救急医学・総合内科学講座		松井 大知
		神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター		工藤 湊奈

16:10 ~ 17:00

口演 19

学生・研修医教育

		司会	八戸市立市民病院 救命救急センター 日本医科大学付属病院 高度救命救急センター	吉村 有矢 二瓶 叶大
O19-1	初期研修医による POCUS 活用の妥当性と年次変化		淀川キリスト教病院 救急診療科	長田 俊彦
O19-2	医学生を対象とした縫合実習におけるかんびょうシミュレータと市販シミュレータとの主観的比較		自治医科大学 救急医学講座	藤原 慈明
O19-3	臨床実習における生成 AI を活用した症例に即した教育スライド作成の取り組み		産業医科大学病院救急・集中治療科	土田 崇博
O19-4	病院救急救命士養成における教育戦略とタスクシフトへの貢献		日本体育大学大学院保健医療学研究科	鈴木 健介
O19-5	救急医療教育における動画生成 AI の活用：ワークショップの実践を通じた教材開発手法と実装の検討		香川大学 医学部 循環器・腎臓疾患地域医療学講座	辻 哲平
O19-6	フォトグラメトリを用いた輪状甲状靱帯切開術のレイヤー解剖モデルの開発		慶應義塾大学 医学部 救急医学	佐藤 幸男
O19-7	当院における初期臨床研修後の中長期的効果		市立函館病院	武山 佳洋

第 12 会場【出島メッセ長崎 1F 会議室 110】

13:40 ～ 14:40

教育セッション 01

専門医試験検討委員会報告～ 2026 年度「救急科専門医試験」を振り返る～

司会 福島県立医科大学医学部救急医療学講座 伊関 憲
慶應義塾大学医学部救急医学 佐々木淳一

EDS01-1 救急科専門医の現況と 2026 年度専門医試験結果

大分大学 医学部 救急医学 安部 隆三

EDS01-2 2026 年度救急科専門医筆記試験問題の解説

東京科学大学病院 集中治療部／東京科学大学 大学院 生体集中管理学分野 佐藤ルブナ

14:50 ～ 16:50

ワークショップ 03

「背中を見て盗め」はもう古い！『救急脳』を後輩に最速インストールする「認知的徒弟制」のすすめ

WS03-1 「救急脳」のつくり方 ～救急医の頭の中を可視化する～

フリーランス／鹿児島大学 救急・集中治療医学分野 非常勤講師／大分大学 非常勤講師 望月 礼子

WS03-2 「救急脳」の教え方 ～指導医の教え方を可視化する～

新潟大学 医学部 医学科 医学教育センター 吉田 暁

第 13 会場【ヒルトン長崎 3F キャプタインスカマー I】

9:00 ~ 10:30

パネルディスカッション 11

LOVE DIC : 実体験から学ぶ DIC 研究の魅力

	司会	大阪大学医学部附属病院 岩手医科大学救急・災害医学講座	梅村 高橋	穰 学
PD11-1	臨床の「リアル」から世界の深淵へ：情熱が拓く DIC 研究の地平と次世代へのレガシー	大阪医科大学救急医学教室	十時	崇彰
PD11-2	Love beyond DIC—敗血症における補体活性化に関する研究のこれまでの成果と展望—	宮崎大学医学部病態解析医学講座 救急・災害医学分野	安部	智大
PD11-3	DIC を読み解く：3 軸評価と血管内皮細胞障害から捉える生体反応の多様性	愛媛大学 医学部 救急科	松本	紘典
PD11-4	症例報告の次へ：小さく始める研究のゼロからイチ	秋田大学大学院医学系研究科 救急・集中治療医学講座	佐藤	佳澄
PD11-5	ある救急医が DIC 研究を続ける理由	佐賀大学 医学部 救急医学講座	小網	博之
PD11-6	DIC が教えてくれたこと—私は DIC をわかっていなかった	北海道大学大学院医学研究院 侵襲制御医学分野救急医学教室	和田	剛志

10:40 ~ 12:10

パネルディスカッション 12

臨床から生まれる学術的問いを基礎研究で掘り下げる

	司会	大阪大学大学院医学系研究科 救急医学 愛知医科大学医学部 救急集中治療医学講座	竹川 渡邊	良介 栄三
PD12-1	侵襲後の腸管免疫の経時的解析と免疫疲労に対する糞便微生物移植の効果	大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター	横野	良典
PD12-2	ショックにおける高尿酸血症から考える細胞代謝と新規治療法開発	慶應義塾大学 医学部 救急医学	多村	知剛
PD12-3	腎尿細管再吸収機構の基礎的知見から考える AKI 個別化診療	名古屋大学医学部附属病院 救急科／名古屋大学医学部附属病院 腎臓内科／ Department of Anesthesiology and Perioperative Medicine, Oregon Health & Science University	船橋	嘉夫
PD12-4	肝阻血における Ischemic preconditioning の影響	三田市民、済生会病院 救急	橋本	直樹
PD12-5	VPa ECMO における拍動流が肺血管透過性に及ぼす影響	札幌医科大学救急医学講座／Department of Anesthesiology, The University of Texas Medical Branch	柿崎隆一郎	
PD12-6	高齢者救急における「老化相」の可視化—生体レジリエンス破綻の縦断解析と PTA による新たな病態理解—	医療法人ユリス会 谷津パーク診療所	木村	真一

12:30 ~ 13:30

ランチョンセミナー 11

ハイブリッド ER 最前線

司会 東京科学大学病院 救命救急センター (ER センター) 森下 幸治

LS11-1 山梨県立中央病院 高度救命救急センター 松本 学

LS11-2 兵庫県立西宮総合医療センター 鵜飼 勲

共催：シーメンスヘルスケア株式会社

13:40 ~ 15:10

教育セッション 02

救急集中治療における生命維持治療の中止差し控えに関するガイドライン徹底解説

司会 滋賀医科大学医学部 救急集中治療医学 塩見 直人
名古屋市立大学病院 救命救急センター 船越 拓

EDS02-1 パブリックコメント対応から最終版策定までの過程

名古屋市立大学 先進救急災害医学講座／
日本救急医学会 救急医療における終末期医療のあり方に関する委員会 船越 拓

EDS02-2 医学的側面 旧ガイドラインからどのように変わったか

浜松医科大学 救急災害医学講座 渥美 生弘

EDS02-3 救急集中治療における生命維持治療の終了 / 差し控えに関するガイドライン：倫理的な側面の解説

東京大学 大学院人文社会系研究科 死生学・応用倫理センター上廣講座 会田 薫子

EDS02-4 緩和ケアの立場から

医療法人社団悠翔会 悠翔会在宅クリニック品川／
藤沢市民病院 救命救急センター／日本医科大学 総合診療科／
日本救急医学会 救急医療における終末期医療のあり方に関する委員会 井上 淑恵

15:20 ~ 16:50

パネルディスカッション 13

ER と経済学

司会 聖路加国際病院 救急科・救命救急センター 大谷 典生
昭和医科大学 医学部 救急・災害医学講座 土肥 謙二

PD13-1 救急搬送診療インセンティブ

杏林大学 医学部 救急医学 志賀 隆

PD13-2 休日緊急入院への少額インセンティブ導入がもたらす行動変容：限界利益の創出と持続可能な救急体制の構築

慶應義塾大学 医学部 救急医学 多村 知剛

PD13-3 外国人救急診療は「割に合わない」か

聖路加国際病院 救急科・救命救急センター 大谷 典生

PD13-4 救急医療の持続可能性を阻む経済的課題：時間外加算の還元率と常勤医手当の不均衡

済生会横浜市東部病院 救急科 松本 松圭

PD13-5 ER 診療への診療報酬適正化にむけて：診療報酬構造の再考、外保連試案 2026 を参考として

新潟大学 医学部 救急集中治療医学講座 西山 慶

第 14 会場【ヒルトン長崎 3F キャプタインスカマー II・III】

9:00 ~ 11:00

シンポジウム 08

重症患者搬送と診療報酬 — 制度が支える ECMO 搬送体制

司会

広島大学大学院 救急集中治療医学
済生会宇都宮病院 栃木県救命救急センター

大下慎一郎
小倉 崇以

- SY08-1 有人離島を抱える沖縄県の航空機を用いた ECMO 集約化体制
沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 救急・集中治療科／琉球大学医学研究科
救急医学講座 星野 耕大
- SY08-2 防ぎうる重症患者死亡を最小化する搬送体制の整備—北海道における病院間 ECMO 搬送の現状と課題
札幌医科大学 医学部 救急医学講座 岩元 悠輔
- SY08-3 ECMO 搬送における地域搬送体制の課題 診療報酬評価との乖離から
前橋赤十字病院 集中治療科・救急科 藤塚 健次
- SY08-4 当センターの ECMO 搬送記録からみた重症患者搬送加算の課題と制度再設計の必要性
福岡大学病院救命救急センター 森本 紳一
- SY08-5 持続可能な ECMO 搬送体制に向けた重症患者搬送加算の再考
日本医科大学付属病院 高度救命救急センター／日本医科大学 救急医学教室 濱口 拓郎
- SY08-6 Mobile ECMO の課題 - 人的資源と診療報酬の乖離を再考する -
東京都立多摩総合医療センター ECMO センター 濱口 純

11:00 ~ 12:00

口演 20

AI 研究

司会

日本医科大学高度救命救急センター
ベルランド総合病院

坂本和嘉子
福田 隆人

- O20-1 急性薬物中毒における大規模言語モデルの臨床応用
福岡大学病院 救命救急センター 泉谷 義人
- O20-2 救急鑑別診断における大規模言語モデルの致死性疾患列挙能力と主訴別致死性疾患リスト追加の効果
東京大学医学部附属病院 救急・集中治療科 高井 大輔
- O20-3 病院前救護シミュレーションにおけるノンテクニカルスキル評価の主要な 4 つの大規模言語モデル間比較
日本体育大学 保健医療学部 救急医療学科 三橋 正典
- O20-4 大規模言語モデル (LLM) による病院前医療活動事後検証票の自動構造化
防衛医科大学校病院 救急部 花戸 郁也
- O20-5 ICU における神経機能の連続評価の試み：GCS の Gaussian Process 再構成とせん妄発症との関連
三重大学医学部附属病院 高度救命救急総合集中治療センター 伊藤亜紗実
- O20-6 LiDAR と AI を活用した熱傷面積定量化システムの臨床応用
順天堂大学大学院医学研究科救急・災害医学講座 近藤 研太
- O20-7 初回排尿時間を用いた救急入院予測ベイズ逐次モデルの開発
東京科学大学 医学部 救急災害医学科 千田 篤
- O20-8 救急災害 DX: データ駆動型システムによる病院レジリエンス強化と AI 実装の展望
順天堂大学医学部附属浦安病院 石原 唯史

12:30 ~ 13:30

ランチョンセミナー 12

司会 佐賀大学医学部医学科救急医学講座 阪本雄一郎

LS12 救急 DX の“次の一手”ープレホスピタル×病院データが実現する救急医療の未来ー

東京慈恵医科大学救急災害医学講座危機管理・救命分野 田上 隆

共催：NEC ネットエスアイ株式会社／パース・ビュー株式会社

13:40 ~ 14:22

口演 21

高齢者救急 1

司会 医療法人社団青燈会小豆畑病院 救急・総合診療科 小豆畑丈夫
埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター 玉置 祐斗

O21-1 当院における高齢者後方循環脳梗塞に対する急性期血行再建術の成績と予後因子

埼玉医科大学国際医療センター 脳血管内治療科 武 裕士郎

O21-2 治療制限のある敗血症及び敗血症性ショック患者の臨床転帰

国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 救命救急センター・救急科 佐々木 亮

O21-3 85 歳以上・ICU 管理を要する緊急手術はどこまで許容されるか？ー当院 ACS 部門における 4 年間の実績からー

堺市立総合医療センター 救命救急科 加藤 文崇

O21-4 当院における OHCA の現状と高齢者蘇生について

大阪医科薬科大学 救急医学教室 榊原 謙

O21-5 高齢救急心不全における侵襲的治療の適正化：ICU 入室および在院日数の長期予後予測能に基づく検討

津山中央病院 心臓血管センター 循環器内科／岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 疫学・衛生学分野 藤本 竜平

O21-6 高齢者緊急手術のリスク因子と転帰についての検討

蘇生会総合病院 救急科／京都鞍馬口医療センター 外科 吉川 徹二

14:22 ~ 15:04

口演 22

高齢者救急 2

司会 熊本大学病院 災害医療教育研究センター 笠岡 俊志
兵庫県立西宮総合医療センター 田畑 大地

O22-1 蘇生を望まない意思表示のある院外心停止に対する病院前蘇生中止プロトコルの全国実態調査

岡山大学病院 高度救命救急センター 田邊 綾

O22-2 救急搬送された高齢患者におけるポリファーマシーと短期予後との関連

明石医療センター 救急科 木下 裕規

O22-3 在宅療養中に救急搬送に至った終末期癌患者の特徴

奈良県立医科大学附属病院 救急科／社会医療法人 健生会 大福診療所 稲垣 拓

O22-4 ICU に緊急入室し気管挿管下人工呼吸管理を要した高齢患者の院内死亡

大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター 横田 純加

O22-5 餅による気道異物閉塞の疫学的特徴：MOCHI レジストリによる傾向スコア解析

日本医科大学付属病院 高度救命救急センター／日本医科大学 救急医学教室 五十嵐 豊

O22-6 終末期担癌患者に対する救急緩和による救急搬送予防のための研究

埼玉医科大学病院 救急科／埼玉医科大学病院 緩和医療科 松本 佳祐

15:04 ~ 16:00

口演 23

脳死・臓器組織提供

	司会	長野赤十字病院 広島大学救急集中治療医学	岩下 具美 三谷 雄己
O23-1	市中病院における臓器提供体制の構築と課題：角膜提供の実績に基づく現場目線の臨床的・組織的省察 東京ベイ・浦安市川医療センター 救急集中治療科 集中治療部門		中澤 太一
O23-2	「脳死とされうる状態」と診断された小児患者の転帰 手稲溪仁会病院 こども救命センター		和田宗一郎
O23-3	我が国の心停止後臓器提供について 聖マリアンナ医科大学／長崎大学病院 高度救命救急センター		小野 元
O23-4	当院における角膜提供成立の障壁となっている課題の探索的検討 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 救命救急センター		若竹 春明
O23-5	TPM (Transplant Procurement Management) 研修から見た日本とスペインにおける臓器提供体制の比較 - DCD と高齢ドナーを中心に - 熊本赤十字病院 小児救命救急センター／熊本赤十字病院 小児科		余湖 直紀
O23-6	腹臥位呼吸療法で無気肺形成を回避し両肺移植可能となった高 BMI 脳死患者の一例 国家公務員共済組合連合会新別府病院 救急科		中島 竜太
O23-7	縊頸自殺企図後に脳死と判断された症例における臓器提供と捜査機関連携の課題：一症例からの検討 京都第一赤十字病院		岡田 信長
O23-8	脳死下臓器提供における救急医の関与と役割の再考 津山中央病院 救急集中治療科		前山 博輝

16:00 ~ 16:56

口演 24

DIC 凝固線溶異常

	司会	淀川キリスト教病院救急センター 高知大学 災害・救急医療学講座	夏川 知輝 小島 瑞貴
O24-1	重症外傷患者における JAAM-2 DIC 基準の予後予測能の検討 東京科学大学病院 救命救急センター		杉本 桃子
O24-2	血漿プロテオミクス解析による敗血症性 DIC の病態解明 広島大学 原爆放射線医科学研究所 放射線災害医療開発研究分野／広島大学大学院救急集中 治療医学		京 道人
O24-3	網羅的プロテオーム解析による DIC の治療効果関連バイオマーカーの探索 岐阜大学医学部附属病院 薬剤部		山田 悠人
O24-4	敗血症性播種性血管内凝固に対する抗凝固療法の至適対象の検討 慶應義塾大学 医学部 救急医学		村上 諒典
O24-5	Sepsis-induced coagulopathy (SIC) の早期経時的変化と予後との関連 順天堂大学大学院医学研究科 救急災害医学講座／一般社団法人日本血液製剤機構 研究開発 本部 メディカルアフェアーズ室		谷川 友樹
O24-6	DIC に対する遺伝子組換えヒト可溶性トロンボモジュリン投与後の血小板数および凝固マーカーの経時的変 化 慶應義塾大学医学部救急医学		中村成よし
O24-7	外傷患者における凝固活性および血管内皮細胞障害の経時変化と DIC 進展の関連 愛媛大学 医学部 救急科		松本 紘典
O24-8	大腸穿孔手術症例における術前アンチトロンビン活性の臨床的意義 東京医科大学八王子医療センター 消化器外科・移植外科		小林 敏倫

男女共同参画推進委員会ラウンジ【出島メッセ長崎 1F 会議室 111】

14:00 ～ 16:10

ラウンジセッション 01

救急医を全うする（救急医のキャリア形成）

司会 札幌医科大学 医療安全・病院管理学講座／救急医学講座 上村 修二
大阪大学公衆衛生学 花木 奈央

- LOU01-1 救急医を続けるためのキャリアシフトー研究、生活、ときどき臨床ー
金沢大学附属病院先端医療開発センター 上野 恵子
- LOU01-2 救急医のキャリア：へき地医療から南極地域観測隊まで
小山記念病院 救急科 小田 有哉
- LOU01-3 臨床現場を離れたら「救急医」は終わるのか？～救急救命士教育という新天地～
杏林大学 保健学部 救急救命学科 玉田 尚
- LOU01-4 救急医 ×MBA キャリアによる臨床研修病院のブランド再構築
聖隷三方原病院 救急科 眞喜志 剛
- LOU01-5 診療の幅を拡げて救急医を続けるーER における「救急漢方」の試みー
聖隷横浜病院 救急科（ER） 入江 康仁
- LOU01-6 救急医としてのモチベーションを維持するためのキャリアシフト
宮崎県立宮崎病院救急・総合診療センター 宮崎 香織
- LOU01-7 救急科専門医資格の自身のキャリア形成への影響を自問するー自身は救急科専門医を全うしているかー
神奈川県立足柄上病院 脳神経外科 濱田 幸一
- LOU01-8 救急医を全うする ～救急医はどんな事態にも対応できる職種である
外務省 橋口 尚幸

ポスター会場【出島メッセ長崎 1F イベント・展示ホール】

15:00 ～ 16:00

ポスター 1

患者サポート・終末期医療・医療倫理 1

	司会	琉球大学病院救命救急センター 慶應義塾大学医学部 救急医学	梅村 武寛 松村 一希
P1-1	旅先で心肺停止となった外国人傷病者に対する救命後治療と国際医療搬送の一例	ハートライフ病院 救急総合診療部	三戸 正人
P1-2	いつまでどこまで行う？；アルコール性肝硬変がある中年男性の食道破裂の一例	東京都済生会中央病院 救急診療科	中島 仁
P1-3	多角的サポートが必要になった産後数ヶ月での心肺停止3症例	さいたま市立病院 救急科	矢作 竜太
P1-4	縦隔腫瘍による気道狭窄によって呼吸不全をきたした患者に V-VECMO を導入し、その後緩和ケア方針となった一例	東京医科大学病院 救命救急センター	矢島啓太郎
P1-5	事前意思不明下での生命維持治療終了の判断を多職種協働で実践した一例	熊本赤十字病院 第一救急科	当真 恭平
P1-6	当院において初めて緩和的抜管を行った1例	牛久愛和総合病院 救急医療科	矢口 慎也
P1-7	宗教的輸血拒否を伴う化膿性腰椎椎間板炎・腸腰筋膿瘍に対し Shared Decision Making (SDM) で緩和ケアへ移行した一例	札幌医科大学附属病院救急医学講座	久保田雄策

15:00 ～ 16:00

ポスター 2

在宅ケア・地域医療連携 1

	司会	福島県立医科大学医学部 放射線災害医療学講座 大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター	長谷川有史 南 健介
P2-1	2040 年、救急医療は持続可能かー 医師不足県・茨城における構造的危機と再設計ー	土浦協同病院 救命救急センター / 外傷・Acute Care Surgery センター	阿久津智洋
P2-2	救急医がへき地の救急医療体制の構築を駆動するー 宮崎県県北地域での取り組みー	高千穂町国民健康保険病院 / 宮崎大学医学部病態解析医学講座 救急・災害医学分野 / 宮崎県立延岡病院 救命救急科	北條 健人
P2-3	陸海空路搬送が混在する平戸市の救急医療ー求められる地域完結型救急の現状と展望ー	医理会柿添病院	柿添 圭成
P2-4	同一法人内での救急患者即日転院に関する検証	倉敷中央病院リバーサイド 総合診療科	森尾 友香
P2-5	地域医療構想における救急医の新たな役割ー 中核診療所モデルの実践と検証ー	日野みんなの診療所	吉川 百代
P2-6	小児救急病院から地域小児救命救急センターへの重症小児搬送の現状	広島大学大学院 救急集中治療医学	丸山 仁子
P2-7	茨城県における救急医療体制の再構築：重症患者集約化の重要性	総合病院土浦協同病院 救命救急センター / 外傷・Acute Care Surgery センター	奥澤 平明

15:00 ~ 16:00

ポスター 3

血液・免疫・アナフィラキシー 1

	司会	南多摩病院救急医療センター 日本赤十字社医療センター	登坂 直規 垣本 康平
P3-1	急激に多臓器不全へと進行し致死経過をたどった TAFRO 症候群の一例 宮崎大学医学部附属病院 高度救命救急センター		益山 典子
P3-2	めまいを主訴に来院した後天性メトヘモグロビン血症の一例 日立総合病院 救急集中治療科		遠藤 友理
P3-3	発熱、腰痛を主訴に来院し、入院後、治療関連急性骨髄性白血病の診断に至った 1 例 国際医療福祉大学成田病院 救急科		橋本 慶瑛
P3-4	意識障害で搬送され、irAE による多臓器障害が疑われた一例 公立学校共済組合 九州中央病院 救急部		前原伸一郎
P3-5	敗血症性ショックとの鑑別に苦慮した急性汎発性発疹性膿疱症の 1 例 公立昭和病院 救命救急センター		松田 隼
P3-6	線溶亢進型 DIC による出血症状を契機に救急外来を受診した急性白血病の 1 例 京都府立医科大学 救急医療学教室		安宅 伸人
P3-7	蝶形紅斑と関節炎を伴い SLE が疑われた血球貪食性リンパ組織球症の 1 例 大阪府済生会野江病院		堀川 昂輝
P3-8	全血 RNA 解析を行い補体関連遺伝子の発現亢進を認めた aHUS の病態が疑われる溶血性貧血の 1 例 大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター		藤本 理生

15:00 ~ 16:00

ポスター 4

循環 1

	司会	久留米大学病院高度救命救急センター JA 長野厚生連佐久総合病院佐久医療センター救命救急センター	山下 典雄 牛丸 遥香
P4-1	Segmental arterial mediolysis を疑う上腸間膜動脈解離をきたした 2 症例の治療法検討 順天堂大学医学部附属練馬病院		河合 健司
P4-2	両側多発肺塞栓を契機に発見された腎腫瘍の一例 国立病院機構 南和歌山医療センター 救命センター		田中 真生
P4-3	脳卒中の初療中に生じた多形成心室頻拍 (torsade de Pointes: TdP) の 1 例 東京医科大学八王子医療センター救急科		野村 恭介
P4-4	演題取り下げ		
P4-5	救急外来失神患者における病歴・検査の診断への寄与度 独立行政法人国立病院機構東京医療センター		宮野 芽生
P4-6	心原性ショックおよび急性冠症候群を契機に診断し集学的治療を施行した大動脈炎症候群の 1 例 日本海総合病院 循環器内科		近江 晃樹
P4-7	カルディオバージョン後に徐脈性ショックを来し、心房細動再発で改善した洞機能不全の一例 筑波記念病院 救急科・集中治療科		渡邊 知佳
P4-8	セフェム系抗菌薬投与後に disulfiram 様症状を呈した自験 2 例 札幌東徳洲会病院		百田 和貴

15:00 ~ 16:00

ポスター 5

初学者教育 1

司会		獨協医科大学埼玉医療センター 救命救急センター 札幌医科大学救急医学講座	松島 久雄 岩元 悠輔
P5-1	研修医教育の視点から見た当施設のドクターカー同乗研修の有用性と課題 佐賀県医療センター好生館 総合教育研修センター		藤田 尚宏
P5-2	臨床研修医に対する救急診療標準化教育 (ICLS・JPTEC ミニコース) 導入の試み 国立病院機構静岡医療センター 麻酔科・集中治療部		小澤 章子
P5-3	必修と選択で何を学ぶのか?—初期研修医における救急科研修の教育ニーズの比較— 国立国府台医療センター		長島 彩子
P5-4	初期研修医対象の日米の救急医学教育交換プログラムにおける発展的評価:7年間の観察研究 仙台市立病院 救命救急センター		高瀬 啓至
P5-5	ハイボリュームの2次救急医療施設は救急医を生み出す原動力となる 勤医協中央病院 救急センター		田口 大
P5-6	成人救急にも PALS を!—初期研修医に対する救急初期診療標準化の教材として— 滋賀県立総合病院 救急科・小児救急科		長友 美佳
P5-7	救急科主導の継続的研修医教育が院内診療全体に与える影響—上級医評価を用いた検討— 磐田市立総合病院 救急科		一谷 真一
P5-8	日常診療の中で継続可能な教育体制の構築とその成果 大阪府済生会野江病院 救急集中治療科		中森 滉二

15:00 ~ 16:00

ポスター 6

産科・婦人科救急 1

司会		中濃厚生病院 救命救急センター 愛仁会高槻病院	名知 祥 徳山 裕貴
P6-1	妊婦における重症肺塞栓症の2例 大阪市立総合医療センター 救命救急センター		奥村 由紀
P6-2	子宮内避妊器具 (IUD) 留置中に卵管破裂を来した子宮外妊娠の1例 順天堂大学附属順天堂医院 放射線科		増田 啓祐
P6-3	腹痛を主訴に救急受診した子宮内外同時妊娠の1例 市立福知山市民病院 救急科		辻 克規
P6-4	HERS での集学的治療により子宮温存し得た帝王切開後産科危機的出血の1例 奈良県立医科大学 救急医学 / 高度救命救急センター		永富 伶和
P6-5	子宮内避妊用具残存が契機となった子宮内感染による敗血症性ショックの1例 北里大学 医学部 救命救急医学 / 独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター 産婦人科		岡崎佳奈子
P6-6	分娩後異常出血による心停止に対して ECPR を施行した1例 北里大学 医学部 救命救急医学		長田真由子

15:00 ~ 16:00

ポスター 7

産科・婦人科救急 2

司会		国際医療福祉大学市川総合病院 山口大学医学部附属病院先進救急医療センター	鈴木 昌 友景 琢人
P7-1	産科危機的出血に対する開腹止血術後に腹壁開放管理としたことで、再出血時の迅速な再介入により救命し得た一例		
P7-2	胚移植後に卵管間質部妊娠破裂を来した子宮内外同時妊娠の一例	浦添総合病院 救急集中治療部	岳原 吾倫
P7-3	産婦人科、救急科、新生児科の多角的な連携の下、初療室分娩を要した羊水塞栓症の一例	昭和医科大学 医学部 救急・災害医学講座	町田 麻美
P7-4	妊娠中の心停止における蘇生戦略の違いと母児転帰：Systematic Review	東京都立多摩総合医療センター 産婦人科／慶應義塾大学 医学部 救急医学	河野 俊裕
P7-5	高度側弯症妊娠 29 週妊婦の呼吸原性心肺停止に対して死戦期帝王切開（perimortem cesarean delivery：PMCD）で母児を救命した一例	岡山大学病院 救命救急科	本郷 貴識
P7-6	無痛分娩における硬膜外カテーテル留置により硬膜外膿瘍を生じた初産婦の 1 例	順天堂大学医学部附属静岡病院 救急診療科	中島 絵理
		東京医科大学 八王子医療センター 救急科	石本 あゆ

15:00 ~ 16:00

ポスター 8

腎・泌尿器

司会		島根大学医学部救急医学講座 信州大学病院高度救命救急センター	澤野 宏隆 大澤 隆世
P8-1	閉塞機転が不明確な水腎症合併尿路感染症による敗血症性ショックの 1 例		
P8-2	重複腎盂による閉塞性腎盂腎炎で再ドレナージを要した敗血症性ショックの 1 例	昭和医科大学 藤が丘病院 救命救急科／昭和医科大学病院 救命救急科	小島 光博
P8-3	尿管ステント入れ替え後の膀胱出血に対して経カテーテル動脈塞栓術を行った 1 例	聖マリアンナ医科大学 救急医学	山田万里央
P8-4	消化管穿孔と紛らわしい膀胱自然破裂：Pseudo-AKI 診断における腹水 Cr 測定の重要性	独立行政法人国立病院機構 東京医療センター 救急科	涌井 滉平
P8-5	飲酒後の急性腹症で診断に難渋した腹膜内膀胱破裂の 1 例	福岡徳洲会病院 集中治療センター	牟田 隆則
P8-6	当院で経験した特発性腎梗塞の 2 例	昭和医科大学 医学部 救急災害医学講座	岩本 泰樹
P8-7	保存的治療を行った外傷性腎損傷Ⅲ b 型の 1 例	公益財団法人 大原記念倉敷中央病院機構 倉敷中央病院 救急科	松本 真輝
P8-8	横紋筋融解症・急性腎障害の回復期に遅発性高カルシウム血症を来した 1 例	国保直営総合病院 君津中央病院 信州大学病院 高度救命救急センター	松本健太郎 大澤 隆世

15:00 ~ 16:00

ポスター 9

呼吸 1

	司会	富山県立中央病院救命救急センター 手稲溪仁会病院救急科	若杉 雅浩 江原 慶介
P9-1	ポリープ様声帯と旧気管切開部狭窄による多発気道狭窄を呈した一例	東京医科大学病院 救命救急センター	當眞 直人
P9-2	排痰困難による再挿管を契機に診断した家族歴のない筋強直性ジストロフィーの一例	湘南鎌倉総合病院 救急総合診療科	工藤 日和
P9-3	遷延する呼吸器症状から診断に至った肺結核・肺血栓塞栓症（PE）の1例	練馬光が丘病院 総合救急診療科 救急部門	黒岩 祐哉
P9-4	救急外来における気管挿管時の口腔内吸引実施が挿管時間と挿管関連低酸素血症に与える影響	飯塚病院救急科	吉岡 大輔
P9-5	関節リウマチに伴う輪状披裂関節炎により急性上気道閉塞を来した1例	兵庫県立加古川医療センター 救命救急センター	池澤 朋亮
P9-6	急性低酸素性呼吸不全に対する高流量経鼻酸素療法（HFNC）における ROX 指数累積面積と死亡の関連	JA 広島総合病院 救急・集中治療科	前澤 俊憲
P9-7	重症気管支喘息に対し VV ECMO 管理下で気管支鏡介入が有効であった1例	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター	長嶺 大和

15:00 ~ 16:00

ポスター 10

呼吸 2

	司会	小牧市民病院救命救急センター 奈良県立医科大学 救急医学・高度救命救急センター	井上 卓也 大崎 徹
P10-1	無気肺に伴う気管偏位により気管チューブの先進困難が生じた一例	飯塚病院救急科	香月 洋紀
P10-2	ダサチニブ被疑のⅡ型呼吸不全による CO2 ナルコーシスを来した一例	金沢医科大学病院 救急救命科	関 雅功
P10-3	糖尿病性足壊疽術後感染を契機に急性呼吸窮迫症候群とたこつば型心筋症によるうっ血性心不全を発症した一例	福島赤十字病院 循環器内科	石橋 伸幸
P10-4	甲状腺穿刺吸引細胞診（FNA）後に急激な気道狭窄を生じた、一過性甲状腺腫脹の一例	公立昭和病院救急医学科	宇佐美健喜
P10-5	クリニックでの頸部注射後に発症した咽頭後間隙血腫により気道閉塞を来した1例	東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター	加藤 千尋
P10-6	縦隔炎の合併が危惧され、当院に転送となった特発性縦隔気腫の1例	自衛隊中央病院	畑中 公輔

15:00 ~ 16:00

ポスター 11

栄養管理・リハビリテーション

	司会	長崎リハビリテーション病院 独立行政法人国立病院機構北海道医療センター救急科	中村 俊介 西谷 高広
P11-1	間接熱量測定を用いた栄養療法と患者リフトを用いた早期離床戦略の統合	東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター	鈴木 銀河

P11-2	横紋筋融解症を合併した急性薬物中毒患者に対するリハビリテーション介入と臨床経過 公立昭和病院 リハビリテーション科	川村 雄介
P11-3	カゼイン含有栄養剤とペクチン含有固形化補助剤の併用により胃石を形成した2例 東京都立墨東病院高度救命救急センター	近藤くるみ
P11-4	当院救命救急センター病棟での専従理学療法士の取り組み 社会医療法人 蘇西厚生会 松波総合病院 リハビリテーション技術室	渡邊 真衣

15:00 ~ 16:00

ポスター 12

疫学研究

	司会 兵庫医科大学 次世代型救急災害医療学 済生会横浜市東部病院	寺嶋真理子 LIMEISA
P12-1	軽症頭部外傷に対する病院前入院予測スコアの開発：前向き観察研究 札幌医科大学 医学部 救急医学講座	加藤 史人
P12-2	階段転落外傷における搬送時間帯別の疫学的特徴 大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター	池崎 裕介
P12-3	交通弱者の横断歩道上における交通事故根絶を目的とする歩車分離式信号機導入・非導入交差点の現地比較調査 東京都立広尾病院 減災対策支援センター／東京都立大学 健康福祉学部 人間健康科学研究科	小野川 淳
P12-4	地方大学病院における救急搬送困難事案対応の実態調査 旭川医科大学病院 救命救急センター	藤田 晶帆
P12-5	関西国際空港近郊の救命救急センターにおける外国人 ICU 症例の経験 りんくう総合医療センター 大阪府泉州救命救急センター 救命診療科	龍田 彩希
P12-6	救急外来を受診した失神患者に関する疫学研究 パイロットスタディ第2報 兵庫県立尼崎総合医療センター 救急総合診療科	西内 辰也
P12-7	院外心停止患者におけるキサランオキシダーゼ阻害薬の内服歴と予後の関係 日本医科大学付属病院 高度救命救急センター	石木 義人
P12-8	低リン血症におけるリン補正期間の時間構造解析—疾患別リン動態分布の比較— 関西労災病院 救命救急科	中田 匡俊

15:00 ~ 16:00

ポスター 13

熱傷・電撃傷

	司会 兵庫県災害医療センター高度救命救急センター 秋田大学医学部附属病院 高度救命救急センター	松山 重成 鈴木 悠也
P13-1	短時間でⅢ度熱傷へ進行したサウナ熱傷の一例～熱傷専門施設との早期連携の重要性～ 藤田医科大学 岡崎医療センター 救急総合内科	日比野将也
P13-2	液体窒素による広範囲凍傷で循環管理に苦慮した1例 川崎医科大学 救急医学	宮本 聡美
P13-3	フッ化水素酸による手指化学損傷に対して抜爪と pH モニタリングによる洗浄評価、グルコン酸カルシウム外用を塗布した1例 市立四日市病院 皮膚科	中西丈比佐
P13-4	火災による気道損傷後に遅発性・びまん性末梢気道狭窄を来し治療介入に難渋した一例 北海道大学病院 侵襲制御医学分野 救急医学教室	今村 琉璃
P13-5	【演題】重症気道損傷による末梢気道閉塞に対して受傷後早期に V-V ECMO を導入し良好な転帰を得た1例 さいたま赤十字病院 高度救命救急センター	藏田 展洋

15:00 ~ 16:00

ポスター 14

小児救急・集中治療と外傷 1

	司会	佐賀大学医学部附属病院 八戸市立市民病院	木庭真由子 堤 俊太
P14-1	肝逸脱酵素上昇が軽微であった小児鈍的肝損傷の 1 例	順天堂大学医学部附属浦安病院 救急診療科	竹島 大翔
P14-2	1 歳 11 か月男児に生じた頸部ヘアターニケット症候群の一例	洛和会音羽病院	高阪 太夢
P14-3	原因不明の心停止として搬送された乳児の 1 例 - ベッドインベッド使用に伴う窒息の可能性と情報収集の重要性 -	大阪市立総合医療センター 救命救急センター	吉野 智美
P14-4	診断に苦慮し、反復輸血を要した回腸重複腸管の 6 歳男児例	一宮西病院 小児科	樋口 究
P14-5	横紋筋融解症を合併した小児リステリア髄膜炎の 1 例	宮城県立こども病院 集中治療科	田邊 雄大
P14-6	Epstein-Barr virus 感染による下気道病変で人工呼吸管理を要した小児例	広島大学病院 救急集中治療医学	佐々木澄子

15:00 ~ 16:00

ポスター 15

小児救急・集中治療と外傷 2

	司会	獨協医科大学救命救急センター 高知医療センター救命救急センター	和氣 晃司 津野龍太郎
P15-1	救急外来初期評価に基づく小児熱傷患者の PICU/HCU 滞在期間予測因子の検討	埼玉県立小児医療センター 小児救命救急センター	河野 洋介
P15-2	小児救急外来におけるけいれん再燃予防を目的としたホスフェニトインの使用実態：単施設後方視的記述研究	国立成育医療研究センター 救急診療部／同 神経内科	相原 健志
P15-3	小児救急外来の緊急気管挿管における apneic oxygenation と低酸素血症の関連	国立成育医療研究センター 教育研修センター	上谷 芽依
P15-4	小児救急外来における迅速導入気管挿管時の陽圧換気と低酸素血症の関連	国立成育医療研究センター 救急診療部	森脇 太郎
P15-5	小児救急室における精巣外傷に対する point-of-care ultrasound の使用経験	聖マリアンナ医科大学 小児科学講座／ Department of Emergency Medicine, KK Women's and Children's Hospital	森 崇晃
P15-6	EIT を用いた小児気管支鏡吸引中の換気評価の経験	東京女子医科大学 八千代医療センター 小児科	木村 翔

15:00 ~ 16:00

ポスター 16

医療の質の評価・医療安全 1

	司会	福井県立病院救命救急センター 長崎大学病院 高度救命救急センター	前田 重信 村橋 志門
P16-1	当院における院内心停止の発生状況の検討	八千代医療センター 救急科	山川 隼輝

P16-2	大学病院における全職員 BLS 研修 全診療科医師へ如何に心肺蘇生法を実施するか？ 岐阜大学医学部附属病院 医療安全管理室／岐阜大学医学部附属病院 高度救命救急センター	熊田 恵介
P16-3	電子カルテ連動型救急外来ベッドマップ導入による救急外来状況認識の向上 富山県立中央病院 救急科	宮越 達也
P16-4	病棟別データの可視化と共有による呼吸数入力率向上への取り組み 横浜市立市民病院 救急診療科	野垣 文子
P16-5	読影レポートで偶発的に発見された病変を見逃さないための取り組み 社会医療法人財団慈泉会 相澤病院 救命救急センター	菅沼 和樹
P16-6	当院初期臨床研修医における救急科業務中のインシデント特徴 慶應義塾大学医学部 救急医学	五十嵐秀富

15:00 ～ 16:00

ポスター 17

RRS 急変対応システム

		司会	福岡大学医学部救命救急医学 慶應義塾大学医学部 救急医学	仲村 村上	佳彦 諒典
P17-1	A 病院における Rapid Response System 導入後の課題に関する実態調査		東京大学医学部付属病院	乾	由宜
P17-2	済生会福岡総合病院における Rapid Response System（RRS）導入後の経過報告		済生会福岡総合病院 救命救急センター	前谷	和秀
P17-3	RRS チームとの協働を通じたがんセンターにおける ECPR 体制構築の取り組み		愛知県がんセンター 放射線診断・IVR 部	村田	慎一
P17-4	当院での RRS（Rapid Response System）導入後の課題		川口市立医療センター 救命救急センター／日本医科大学 救急医学教室	直江	康孝
P17-5	RRS 介入を契機として ICU 緊急入室した症例の臨床的特徴と転帰の検討		済生会横浜市東部病院 集中治療科	星野	哲也
P17-6	当院における Rapid Response System の現状		熊本大学病院救急部	藏元	一崇
P17-7	A 病院における RRS 導入後の院内急変要請の変化		長崎大学病院 看護部 RRT	山田	勇斗

15:00 ～ 16:00

ポスター 18

災害医療・多数傷病者対応 1

司会		筑波メディカルセンター病院 昭和医科大学藤が丘病院 救命救急センター	新井 晶子 山荷 大貴
P18-1	原子力災害・新興感染症から賓客対応まで：特殊診療空間を用いたオールハザード型運用システムの構築	国立病院機構 大阪医療センター ER・救命救急科	小川 晴香
P18-2	沖縄県国民保護計画における要配慮者避難と人的支援の検討	沖縄赤十字病院	佐々木秀章
P18-3	電子カルテシステム更新期における診療継続計画 - 災害時診療体制との接点	奈良県総合医療センター 救急科	瓜園 泰之
P18-4	当院看護師に対する災害医療教育の検討	医療法人社団誠馨会新東京病院 救急科	安倍 晋也
P18-5	病院移転時の患者移送における救急の役割	小田原市立総合医療センター	梅鉢梨真子
P18-6	能登半島地震における継続派遣の経験からみた後方支援体制の課題と展望	日本医科大学多摩永山病院 看護部	山口 愛鈴

P18-7 災害時におけるトリアージ方法について

国立健康危機管理研究機構 DMAT 事務局

三村 誠二

15:00 ~ 16:00

ポスター 19

高齢者救急 1

司会 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院
琉球大学病院 救命救急センター

稲田 眞治
知念 春佳

P19-1 後期高齢者の急性薬物中毒診療

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 救急科

加藤 久晶

P19-2 高齢者の自転車事故を契機に診断されたアミロイドアンギオパチー関連炎症の 1 例

福井大学医学部附属病院 救急科

比嘉 佳奈

P19-3 高齢者の貧血進行に対し診断に苦慮した、軽微な外傷機転による臀筋内仮性動脈瘤の 1 例

徳島県立中央病院

徳田 詩夢

P19-4 抗不整脈薬と抗てんかん薬の併用により非持続性心室頻拍を呈した高齢女性の 1 例

東海大学 医学部 救命救急医学

小沢 一貴

P19-5 高齢患者の便秘に対する排便処置後に門脈ガス血症、多発脳塞栓を生じた 1 例

香芝生喜病院 救急科 / 脳神経外科

渡邊 知朗

P19-6 補聴器のボタン型電池 12 個を誤飲した高齢者の一例

千葉県総合救急災害医療センター 外科

幸部 吉郎

15:00 ~ 16:00

ポスター 20

高齢者救急 2

司会 市立函館病院救命救急センター
平塚市民病院救急科

武山 佳洋
渡部 希美

P20-1 慢性管理化しやすい高齢者腰痛症例に対する診療設計変更の実践

世田谷北部病院 救急科

今村 友典

P20-2 相模原市における高齢者救急疾患に対する下り搬送事業の導入と在院日数短縮への効果

独立行政法人国立病院機構 相模原病院 救急科

細谷 智

P20-3 高齢者救急における積極的治療の賛否

深川市立病院 内科 / 深川市立病院 救急部

簾本 恵介

P20-4 「呼ぶべきか、待つべきか」—高齢者施設職員における救急要請ためらい・迷いとその関連要因—

JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 救急科

中島 成隆

P20-5 高齢重症患者における予後予測指標の限界と再解釈

千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学

島居 傑

P20-6 救急医療における医療同意と意思決定の課題と迅速化

琉球大学病院 救命救急センター

大内 元

P20-7 高齢者救急患者に対して漢方薬を追加投与することは医療費削減に貢献する一手となる

東京臨海病院 救急科

工藤 小織

15:00 ~ 16:00

ポスター 21

消化器 1

		司会	天理よろづ相談所病院 救急診療部 大阪急性期・総合医療センター 救急診療科	高岡 諒 大橋和佳子
P21-1	円筒形乾電池誤飲の緊急度判断に苦慮した 1 例		宇治徳州会病院 救急総合診療科	橋谷 優子
P21-2	著明な門脈内ガスを伴う気腫性胃炎の一例		東京警察病院 救急・集中治療科	土屋 力
P21-3	上部消化管の巨大索状異物に対して外科的切除を要した 1 例		北里大学 医学部 救命救急医学	西谷 明理
P21-4	腹部大動脈瘤切迫破裂緊急手術後に非閉塞性腸管虚血・腹腔内膿瘍を合併したが救命し得た一例		東京医科大学 八王子医療センター 特定集中治療部	蒲原 英伸
P21-5	当院で経験した小腸多発憩室穿孔の 1 例		大浜第一病院 外科	高江洲 享
P21-6	急速に進行した気腫性膵炎の死亡例		東京女子医科大学附属足立医療センター	浅野愛祐美
P21-7	鼠径ヘルニアの背後に潜む Stanford A 型急性大動脈解離		練馬光が丘病院 総合救急診療科 救急部門	北井 勇也

15:00 ~ 16:00

ポスター 22

消化器 2

		司会	昭和医科大学江東豊洲病院救急診療科 兵庫医科大学救急災害医学講座	佐々木 純 大穂 雄太
P22-1	凝固障害に起因する内視鏡的止血困難例に対し、Bridge Therapy として SB tube を長期留置し救命した一例		北里大学 医学部 救命救急医学	對馬 峻太
P22-2	救急隊の第一報が吐血だった症例の分析		沼津市立病院 救急科	柳川 洋一
P22-3	胃瘻増設に伴う出血で開腹手術が必要になった 1 例		慶應義塾大学 医学部 救急医学	村山 直之
P22-4	腹腔上腸間膜動脈幹（Celiacomesenteric trunk）を伴う孤立性左胃動脈解離の 1 例		埼玉石心会病院 救急外科	松下 俊介
P22-5	多量の腹腔内遊離ガスを伴い腸管穿孔との鑑別を要した特発性腸管気腫症の 1 例		日本大学医学部附属板橋病院 救命救急センター	久保 晴香
P22-6	経肛門的摘出に難渋した比較的小型な直腸異物の一例		春秋会 城山病院 救急救命科	多田 祐介
P22-7	高エネルギー受傷機転による腹部鈍的外傷で胆嚢動脈損傷を来した 1 例		昭和医科大学医学部救急災害医学講座	嶋津 宏基

15:00 ~ 16:00

ポスター 23

集中治療

		司会	京都九条病院高度救急集中治療センター 日本医科大学付属病院高度救命救急センター / 消化器外科	福田 龍将 長谷川和洋
P23-1	当院における集中治療室入室となった救急患者の実態調査		船橋市立医療センター 麻酔集中治療科	後藤眞理亜

- P23-2 高度肥満を伴う、急性心筋梗塞後 (AMI) の重症呼吸不全に対し、APRV (気道圧開放換気) が酸素化改善に寄与した一例
東住吉森本病院 循環器内科 松尾 秀平
- P23-3 セミクローズド ICU における人工呼吸管理患者の疾患別臨床特性と人工呼吸日数の関連因子：単施設前向きコホート研究
沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 救急集中治療科／琉球大学大学院医学研究科 救急医学講座 新里 盛朗
- P23-4 先天性気管支拡張症により機能的挿管不全を呈した一例
埼玉石心会病院 ER 総合診療センター 救急科 小澤真里枝
- P23-5 救命 ICU における高用量ロラゼパム内服処方の実態
藤田医科大学病院 救急総合内科 奥倉 慎
- P23-6 パルスオキシメーター波形により動的に捉えた交互脈の 1 例—頻拍および前負荷依存性機序の可視化—
洛和会丸太町病院 救急総合診療科 西沢 拓也
- P23-7 酸素摂取率と混合静脈血酸素飽和度の関連と一致性の検討：後方視的探索研究
国立病院機構 大阪医療センター 救命救急センター 野邊 亮丞
- P23-8 2 次救急病院のオープン ICU における重症カルテシステムの開発
泉大津急性期メディカルセンター 集中治療センター 山本 啓雅

15:00 ~ 16:00

ポスター 24

脳死・臓器組織提供

司会 広島大学 原爆放射線医科学研究所 放射線災害医療開発研究分野 廣橋 伸之
福井県立病院救命救急センター 水野 晴貴

- P24-1 心停止蘇生後症候群による多臓器不全からの脳死下臓器提供
京都第二赤十字病院 救急科 水木 雅人
- P24-2 「来院できない患者家族」は「移植医療に関する情報提供」をしない理由になるか？
大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター 射場 治郎
- P24-3 当院における臓器提供意思確認や選択肢提示の実施状況の後方視的解析と今後の課題
岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター 若山 佑豪
- P24-4 臓器提供の意思表示がある患者が搬送されたら病院は意に沿えるか？地方都市における 2 次医療機関の現状と課題を分析する
鶴岡市立荘内病院 救急集中治療科 岡部 康之
- P24-5 ACP リーフレットを活用した臓器提供の意思確認の取り組み
名古屋掖済会病院 救急科 後藤 緑
- P24-6 黄色ブドウ球菌菌血症を伴うドナーから、治療されたと解釈して、法的脳死判定下に臓器提供を実施した 1 例
りんくう総合医療センター 泉州救命救急センター 根来 孝義
- P24-7 ICU における初の脳死下臓器提供の経験から明らかとなったスタッフの教育課題
国立病院機構 京都医療センター 居地 篤子
- P24-8 血液培養陽性や SARS-CoV2 PCR 陽性のため対応に難渋した脳死下臓器提供の 1 例
福島県立医科大学附属病院 高度救命救急センター 全田 吏栄

16:00 ~ 17:00

ポスター 25

患者サポート・終末期医療・医療倫理 2

司会 大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター 細見 早苗
大分大学医学部 救急医学 松本 祐欣

- P25-1 当院における心肺停止蘇生後症例の経験から考える
医療法人博生会 本牧病院 外科 望月 聡之

P25-2	救急医療に従事する医師の死生観ー「死に目」を大事にする医師たちの語りの分析ー 東北大学大学院 文学研究科 死生学・実践宗教学専攻分野博士課程後期	川崎 磨美
P25-3	当院における機械的補助デバイス装着患者の緩和ケアに関する取り組み 奈良県総合医療センター 集中治療科	吉田 志帆
P25-4	当院救急・集中治療領域における終末期臨床倫理活動 国家公務員共済組合連合会 集中治療科	石井 健
P25-5	A病院初療室看護師における患者・家族への意思決定支援の実態 地方独立行政法人佐世保市総合医療センター	松本 卓也
P25-6	生命維持治療終了 / 差し控えに関する院内プロトコール作成について 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 救急科	神原 淳一

16:00 ~ 17:00

ポスター 26

在宅ケア・地域医療連携 2

	司会	新潟市民病院救命救急・循環器病・脳卒中センター 慶應義塾大学医学部救急医学	熊谷 謙 垣内 大樹
P26-1	高度救命救急センターにおける救急医ホスピタリストの役割と課題：マルチプロBLEM症例への出口戦略 前橋赤十字病院 集中治療科・救急科		永山 純
P26-2	年間 1 万件の院外搬送を担う病院救命士の役割とその影響 医誠会国際総合病院		大川 惇平
P26-3	地域救急医療の RRS としてドクターカー（D-ER）を活用する 白岡中央総合病院 救急科		鎌田 太郎
P26-4	不搬送事例から見える僻地救急の現状 府中市市民病院 麻酔・救急科		宮庄 浩司
P26-5	救急クリニックからの転送先決定が困難だった事例の特徴とその対策の検討 医療法人 EMS 西山救急クリニック		樋口 遥水
P26-6	低血圧と全身浮腫を呈した在宅患者に対する POCUS の有用性：治療方針決定に寄与した 1 例 社会医療法人共愛会戸畑リハビリテーション病院 診療部／産業医科大学救急・集中治療医学講座		二瓶 俊一
P26-7	カンボジア地方病院においての救急・集中治療の現状ー下部消化管穿孔による敗血症性ショック症例を通じてー ジャパンハートメディカルセンター		里村 英章

16:00 ~ 17:00

ポスター 27

血液・免疫・アナフィラキシー 2

司会		新百合ヶ丘総合病院 救急科 和歌山県立医科大学附属病院 救急・集中治療医学講座	竹本 正明 有井菜都乃
P27-1	失神で救急搬送された食物依存性運動誘発アナフィラキシーの一例	菅間記念病院 救急科	藤井 公一
P27-2	二相性アナフィラキシー反応を繰り返した 10 代男性の 1 例	済生会新潟病院	小林 厚志
P27-3	郷土食五平餅によるアナフィラキシーに対する考察	長野県立木曽病院 診療部 内科	北川 奈美
P27-4	薬剤によって増悪したと考えられる食物アレルギー反応の一例	東京慈恵会医科大学 救急災害医学講座	中田 秀成
P27-5	急性期に Skin Prick Test で原因抗原を同定した、マツタケによるアナフィラキシーショックの一例	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 救命救急科	青井 瑤子

- P27-6 抗凝固薬内服例における反復出血から診断に至った後天性血友病の1例
近畿大学奈良病院 救急集中治療センター 中尾 隆美
- P27-7 転倒による頭部打撲を契機に、免疫チェックポイント阻害薬による免疫関連有害事象の診断に至った1例
名古屋市立大学病院 救命救急センター 井上さくら
- P27-8 Vogt-小柳-原田病に対するステロイドパルス療法中に発症したアナフィラキシーショックの一例
多根総合病院 救急科 近藤隆太郎

16:00 ~ 17:00

ポスター 28

循環 2

- | | | | |
|--|----|--|---------------|
| | 司会 | 信州大学 救急集中治療医学
佐賀大学医学部附属病院高度救命救急センター | 今村 浩
牛島 宏貴 |
|--|----|--|---------------|
- P28-1 短時間で劇的に心電図変化を認めた ST 上昇型急性心筋梗塞の1例
筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター 水戸協同病院 総合診療科 皆川 駿
- P28-2 非典型的な心電図・心エコー所見を呈した右室梗塞による重度ショックの1例
藤田医科大学医学部 救急医学・総合内科学講座 加藤 千紘
- P28-3 人工呼吸器および HFNC からの離脱に一酸化窒素吸入療法が有用であった肺高血圧クリーゼの一例
医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院 集中治療科 久志本愛莉
- P28-4 急速な進行により救命困難であった腫瘍塞栓性肺微小血管障害の1例
東京女子医科大学附属足立医療センター 小川 広晃
- P28-5 突然の吐血を契機に診断され、血栓閉塞型大動脈解離に合併した大動脈食道瘻の一例
香川県立中央病院 救急科 野村 綾
- P28-6 下腹部痛を主訴に救急搬送された、心血管危険因子に乏しい 40 歳台女性の急性心筋梗塞の1例
聖マリアンナ医科大学 救急医学 竹下 大貴
- P28-7 診断までに救急外来含む複数回・複数病院・複数科の受診を要した冠動脈起始異常症の1小児例
名古屋大学 小児循環器センター 心臓外科 寺田 貴史
- P28-8 造影 CT によって急性心筋梗塞の診断へ至った1例
金沢市立病院 循環器内科 小林 大祐

16:00 ~ 17:00

ポスター 29

初学者教育 2

- | | | | |
|--|----|----------------------------|----------------|
| | 司会 | 日立総合病院救命救急センター
筑波大学附属病院 | 小山 泰明
渡邊 達也 |
|--|----|----------------------------|----------------|
- P29-1 救急外来看護研修の研修前教育に関する一調査
自衛隊中央病院 総務部 医事課 村松慶一郎
- P29-2 「第1回 京都府こども救命講習会」の開催について
蘇生会総合病院 外科 二木 元典
- P29-3 幼稚園児に対する救急安全教育は成立するか：実施可能性と受容性の検討
京都第二赤十字病院 高度救命救急センター 救急科 神島 研二
- P29-4 中規模救命センターで実施可能な Clinical Clerkship Coordinator を活用した学生教育のタスクシフト
日本医科大学武蔵小杉病院 救命救急科／日本医科大学 救急医学教室 大嶽 康介
- P29-5 多職種連携を軸とした学生救急・災害医療活動の教育効果と継続に向けた課題分析
横浜市立大学医学部救急医学教室 小川 史洋
- P29-6 富山大学における新救急科診療実習の成果と今後の展望を見据えた課題の検討
富山大学附属病院 災害・救命センター 楠澤 佳悟
- P29-7 救急医療教育遠隔メンタープログラムの取り組み
耳原総合病院救急総合診療科 大矢 亮

16:00 ~ 17:00

ポスター 30

産科・婦人科救急 3

司会 東京ベイ浦安市川医療センター救急集中治療科 高橋 仁
健和会大手町病院 内藤 大

- P30-1 癒着胎盤における出血制御戦略としての予防的 REBOA の有用性
松戸市立総合医療センター 救命救急センター 救急科 竹田津史野
- P30-2 外科的切開アプローチ下の蘇生的大動脈バルーン遮断により子宮を温存し得た帝王切開後後腹膜出血の 1 例
山口県立総合医療センター 救急科 本田 真広
- P30-3 分娩後出血の大量輸血予測における DIC スコアの再評価：産科スコア、一般スコア、フィブリノゲンの比較
山形大学 医学部 救急医学講座 小林 忠宏
- P30-4 産褥 6 日目に急性腰痛で発症した既往歴のない若年女性の急性大動脈解離の 1 例
前橋赤十字病院 救急集中治療科 越後谷雅一
- P30-5 側副血行路塞栓により止血を得た右付属器切除既往の産科危機的出血の 1 例
帝京大学医学部 放射線科学講座 北川 幹太

16:00 ~ 17:00

ポスター 31

内分泌・代謝 1

司会 神戸市立医療センター中央市民病院救命救急センター 松岡 由典
熊本医療センター 大本 寛之

- P31-1 腹痛を主訴に受診し、バイタルサインと画像の乖離・身体所見から診断した未診断甲状腺クリーゼの 1 例
藤田医科大学病院 救急総合内科 増渕 奏子
- P31-2 未治療の甲状腺機能亢進症を背景として左室駆出率の低下したうっ血性心不全を発症した三例
福島赤十字病院 循環器内科 石橋 伸幸
- P31-3 甲状腺クリーゼの治療中に冠攣縮による急性冠症候群を合併し、Impella 管理を要した 1 例
東京大学附属病院 救急・集中治療科 木目田賢一郎
- P31-4 急性心不全を契機に診断しえたクッシング症候群の 1 例
山形県立中央病院 救急科 村田 弘一
- P31-5 急激な低ナトリウム血症を契機に診断された下垂体卒中による二次性副腎不全の 1 例
順天堂大学医学部付属浦安病院 高橋 辰拓
- P31-6 ACTH・コルチゾール高値にもかかわらず難治性ショックを呈したステロイド内服患者の敗血症の一例
国立病院機構 大阪医療センター ER・救命救急科 佐藤 一輝

16:00 ~ 17:00

ポスター 32

内分泌・代謝 2

司会 大阪みなと中央病院 山村 仁
医誠会国際総合病院救急科 緒方 晶子

- P32-1 多飲症とチルゼパチドの関与が疑われた低 Na 血症の一例
聖隷浜松病院 救急・集中治療科 横山 礼佳
- P32-2 チルゼパチド投与後にショックを呈した 2 型糖尿病患者の一例
横浜市民病院 植木 理絵
- P32-3 瘦身目的でインクレチン関連薬チルゼパチドを使用し飢餓性ケトアシドーシスを来した非糖尿病・非肥満患者の 1 例
自衛隊中央病院 畑中 公輔

P32-4	チルゼパチド使用中に正常血糖アシドーシスを呈した非糖尿病患者の一例 土浦協同病院 救急集中治療科	澤田悠之介
P32-5	膵癌術後患者に発生した飢餓性ケトアシドーシスの1例 さいたま赤十字病院 救急科	矢田 大智
P32-6	救命しえた急性膵炎を併発した若年糖尿病性ケトアシドーシスの一例 三豊総合病院 内科	川地 紘通

16:00 ~ 17:00

ポスター 33

内分泌・代謝 3

	司会 藤田医科大学ばんだね病院 救急科 International Clinic Osaka Shinsaibashi	金子 唯 岡村 麻衣
P33-1	バソプレシン持続投与の診断的治療が奏功した特発性中枢性尿崩症の一例 日本大学 医学部 救急医学系救急集中治療医学分野	加藤 将竜
P33-2	バソプレシン離脱症候群に対して、血管収縮作用と抗利尿作用を分離して管理することで安全に離脱した一例 秋田大学大学院医学系研究科 救急・集中治療医学講座	神林 沙紀
P33-3	自殺目的に持効型インスリンと GLP-1 受容体作動薬を過量投与し 8 日間高濃度ブドウ糖補正を要した一例 市立川崎病院 救急科	塩島 裕樹
P33-4	初回の意識障害による救急搬送を契機にインスリンノーマの早期診断と根治治療に至った1例 JA 長野厚生連佐久総合病院佐久医療センター 救命救急センター	牛丸 遥香
P33-5	高血糖緊急症に合併した巨大神経因性膀胱診療の経験 野崎徳洲会病院救急センター	千代 孝夫
P33-6	低カリウム血症による筋力低下を契機に診断した1型尿細管性アシドーシスの1例 練馬光が丘病院 総合救急診療科 救急部門	前野 太作

16:00 ~ 17:00

ポスター 34

呼吸 3

	司会 広島赤十字原爆病院 日立総合病院	木田 佳子 遠藤 友理
P34-1	気道粘液栓による無気肺を形成した気管支喘息発作に VVECMO を導入した1例 船橋市立医療センター救急科	蘇我 孟群
P34-2	急性呼吸窮迫症候群と Evans 症候群の合併により治療反応性なく死亡した一例 藤枝市立総合病院 救急科	田内 雅士
P34-3	右心不全・肺高血圧症を急速にきたし、PE との鑑別を要した PTTM の症例 兵庫県立尼崎総合医療センター 救急総合診療科	朝枝 亮介
P34-4	初療で出血性ショックに陥った特発性血気胸の1例 東京医科大学八王子医療センター救急救命センター	楠本健太郎
P34-5	VV-ECMO を用いて救命し得た化学性肺炎の1例 愛媛大学医学部附属病院 救急科	韓 彰仁
P34-6	気管挿管に伴う気管膜様部潰瘍による気道閉塞に対し、VV-ECMO にて救命した一例 国保直営総合病院君津中央病院 救急科・集中治療科	長谷川 旭

16:00 ~ 17:00

ポスター 35

メディカルスタッフ 1

司会 京都橘大学健康科学部救急救命学科

・滋賀医科大学医学部附属病院救急集中治療部
東北大学病院 高度救命救急センター

益満 茜
宮坂 矩博

- P35-1 救急外来における診療看護師（NP）の代行入力によるタスクシフトへの貢献
藤田医科大学病院 救急総合内科／藤田医科大学病院 救急科 加藤 夏美
- P35-2 診療看護師（NP）が関与する RRT における 24 時間以内死亡予測因子の検討 —NEWS スコアの有用性—
社会医療法人 宏潤会 大同病院 診療部 NP 科 松尾 佑一
- P35-3 救急集中治療部門への診療看護師（NP）導入の実績と今後の展望
筑波大学附属病院 救急集中治療科 齊藤 岳史
- P35-4 救命救急センターにおける診療看護師の導入・運用に伴う課題とその対応
医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 救命救急科 林 沙恵
- P35-5 小規模病院の救急科における診療看護師（NP）の取り組み
春山記念病院 診療部 救急科 西谷 賢人
- P35-6 働き方改革の中で当院が選んだ看護師の特定行為推進のため取り組み
徳山中央病院 救急科 清水 弘毅
- P35-7 HCU における高次脳機能障害患者への早期評価と個別的な看護介入の取り組み
兵庫県災害医療センター 看護部 中西 毅

16:00 ~ 17:00

ポスター 36

メディカルスタッフ 2

司会 日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター
順天堂大学医学部附属浦安病院救急診療科

本村 友一
三浦 悠介

- P36-1 地方病院における院内救命士の役割—医師・看護師不足に対するタスクシフトの実践—
恵寿総合病院救急科 吉本 昭
- P36-2 病院救命士による初療室緊急手術における器械出し業務への参画—タスクシフト / シェアとしての取り組み—
日本医科大学武蔵小杉病院 救命救急科 萩原 鈴香
- P36-3 院内救命士採用開始後 4 年間の軌跡とこれから
蘇生会総合病院 救急科 山路 哲雄
- P36-4 病院救急救命士教育体制の標準化～救急外来診療に関して～
岡山大学病院 放射線部 / 救急外来 清水巴瑠香
- P36-5 急変時の多職種連携の必要性和教育の重要性につ
社会医療法人財団 石心会 川崎幸病院 松葉めぐみ
- P36-6 二次救急病院 ER における救急救命士・診療看護師を活用した救急車応需一元化とそのインパクト
東北労災病院 救急科 赤田 昌紀
- P36-7 「興味はあるのになぜ選ばない!？」—学生の本音から探る病院救命士増加への処方箋—
杏林大学 保健学部 救急救命学科 玉田 尚

16:00 ~ 17:00

ポスター 37

チーム医療

	司会	岩手県立中部病院 岐阜大学医学部附属病院高度救命救急センター	邑田 悟 上谷 遼
P37-1	非定型状況における院内オペレーション能力と救急医のホスピタリスト機能：院内初の脳死下臓器提供の経験からの考察		
P37-2	救急医は最強のホスピタリストとなり得るか～包括的急性期診療の実践と展望～	千葉市立海浜病院 救急科	溝辺 倫子
P37-3	重症度と集中治療必要性を軸とした院内役割分担における救急医ホスピタリスト機能— 総合診療科・専門診療科との連携モデル—	ベルランド総合病院 急病救急部	濱口 満英
P37-4	ビジネス大学院で学んだリーダーシップ論を救急外来で活かす取り組み	岸和田徳洲会病院 救命救急センター	栗正 誠也
P37-5	演題取り下げ	松阪中央総合病院 救急科	渋谷 紘隆
P37-6	救命救急センター認定直後の大学病院で救急医がホスピタリストとして果たした役割～救急科入院症例の後方視的検討～		
P37-7	地域消防機関と連携した Field Tactics for Resuscitation の定期シミュレーション訓練の構築と実践	京都府立医科大学附属病院 救急科	渡邊 慎
P37-8	事前情報と重症度が異なっていた迎え搬送の2症例	関西労災病院 救命救急科	白石 真之
		千葉市立海浜病院 救急科	石垣 佳織

16:00 ~ 17:00

ポスター 38

小児救急・集中治療と外傷 3

	司会	倉敷中央病院救急科 日本医科大学付属病院 救急医学教室	池上 徹則 寺谷内 泰
P38-1	小児院外心停止における response time と転帰との関連および閾値効果の検討	国立成育医療研究センター 救急診療部／新潟大学医歯学総合病院 高次救命災害治療センター	嶋 ろひ
P38-2	小中学校における救急車要請事案の現状		
P38-3	搬送中の腹臥位療法継続により Primary ECMO transport を回避した乳児重症呼吸不全の1例	北九州市立八幡病院 救急科	福政 宏司
P38-4	病院間の連携・防災ヘリ搬送が有用であった気道熱傷の小児例	千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学	石田 茂誠
P38-5	小児自損外傷における致死性損傷パターンと搬送戦略の最適化	手稲溪仁会病院 こども救命センター	石倉慶太郎
	日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター／日本医科大学大学院 医学研究科 救急医学分野		松本 圭司

16:00 ~ 17:00

ポスター 39

医療の質の評価・医療安全 2

		司会	松戸市立総合医療センター 大阪市立総合医療センター救命救急センター	森本 文雄 吉野 智美
P39-1	救急車受入制限を行わない救急外来における混雑と短期死亡との関連：単施設後ろ向きコホート研究		湘南鎌倉総合病院 救急総合診療科	金井 祐樹
P39-2	昭和医科大学病院における #7119 利用患者の実態調査と今後の展望		昭和医科大学病院 総合・救急診療科	佐藤 大地
P39-3	当院での CALS (Cardiac surgery Advanced Life Support) 導入・普及の取り組み		奈良県総合医療センター 集中治療科	茂見 瞭
P39-4	演題取り下げ			
P39-5	病院救急車搬送に関するストレスの一考察		同愛記念病院 救急部 救急センター	櫻井 夏輝
P39-6	転院時の画像評価で中心静脈カテーテルの動脈迷入を偶発的に発見し、致死的合併症を回避し得た 1 例		琉球大学病院 救命救急センター	兼島 博嗣

16:00 ~ 17:00

ポスター 40

災害医療・多数傷病者対応 2

		司会	日本体育大学保健医療学部救急医療学科 高知医療センター	増野 智彦 宮下 浩平
P40-1	台風 15 号による竜巻被害に対しての医療機関と消防機関の当日の対応について		藤枝市立総合病院 救命救急センター	三木 靖雄
P40-2	防災ウォーキング実施前後における初動への意識変化		宮崎県立日南病院 看護部 循環器内科 内科 泌尿器科	通山 直樹
P40-3	「災害時等における船舶を活用した医療提供体制」への当院の取り組み		日本赤十字社医療センター 国内医療救護部／日本赤十字社医療センター 救命救急センター	諸江 雄太
P40-4	頸部刺創の複数傷病者の搬送の対応経験		帝京大学医学部 救急医学講座	保坂 浩加
P40-5	まず 30 分で始める災害訓練		沖縄県立南部医療センター・こども医療センター	後藤 法広
P40-6	来るべき災害に備える救助医療連携の意義と実践：札幌市消防局との協働訓練からみた災害医療体制の強化		旭川医科大学 脳神経外科学講座／札幌東徳洲会病院 脳神経外科	高橋 未来
P40-7	大量降灰地域における病院籠城のエビデンスギャップ：世界の火山災害事例と桜島大規模噴火想定への示唆		鹿児島市立病院 救命救急センター	吉原 秀明

16:00 ~ 17:00

ポスター 41

災害医療・多数傷病者対応 3

		司会	前橋赤十字病院 高度救命救急センター 筑波大学附属病院 救急・集中治療科	中村 光伸 朴 啓俊
P41-1	原子力体制と救急医療の検討ー救急医療の観点から福島第一原発事故と国内外の原子力災害を見直して将来を考える		津端会京葉病院	原口 義座

P41-2	大阪府、大阪市における南海トラフ地震の被害想定と西区の特徴	日本生命病院 救急総合診療科	岸 正司
P41-3	令和6年能登半島地震における敷地内薬局の災害対応と地域薬事支援拠点としての可能性について 金沢医科大学 救急医学講座／国立研究開発法人国立成育医療研究センター 女性の健康政策 研究部／福島県立医科大学 放射線健康管理学講座		秋富 慎司
P41-4	原因物質情報が錯綜したイソブチロニトリル曝露による多数傷病者事案の経験	昭和医科大学 医学部 救急・災害医学講座	菊地 一樹
P41-5	既存リソースを最大限活用した「0円」救急外来災害初期対応プロトコルの構築	順天堂大学 医学部附属静岡病院 救急診療科	大坂 裕通
P41-6	時間依存型多数傷病者事案における病院前医療活動の課題—クレーン崩落事故の経験から— 日本医科大学武蔵小杉病院 救命救急科		土屋 翼
P41-7	能登半島地震支援に参加した茨城 JRAT 隊員としての振り返り 筑波大学附属病院 リハビリテーション科／茨城 JRAT (茨城災害リハビリテーション支援協 議会)		竹原 慧

16:00 ~ 17:00

ポスター 42

高齢者救急 3

	司会	宮崎大学医学部救急・災害医学 前橋赤十字病院	落合 秀信 田村健太郎
P42-1	高齢者の肺炎・尿路感染症を"誰が"診るか？地域支援病院における持続可能な診療体制構築への取り組み	鶴岡市立荘内病院 集中治療センター	佐藤 紘一
P42-2	短期間に2度発症し保存的加療で軽快した腸管気腫症の1例	新行橋病院 救命救急部	藤家 雅志
P42-3	転倒外傷により圧迫骨折と Stanford B 型外傷性大動脈解離を受傷した一例	東京慈恵会医科大学 西部医療センター 救急部	鈴木 亮
P42-4	BRASH 症候群が疑われたポリファーマシー高齢者の徐脈性ショックの一例	新潟市民病院 救急科	飯野 竜彦
P42-5	心停止前評価により診断し得た超高齢患者の心筋梗塞後心室中隔穿孔の1例	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 救命救急科	芥川 晃也
P42-6	高齢者の非外傷性腹腔内出血の一症例	近江八幡市立総合医療センター 救急診療科	大坂 雅史

16:00 ~ 17:00

ポスター 43

高齢者救急 4

	司会	横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター 杏林大学医学部 救急医学教室	篠原 真史 相澤 陽太
P43-1	目撃された気道異物除去におけるバイスタンダーによる異物除去試行の決定要因：MOCHI レジストリ	日本医科大学付属病院 高度救命救急センター／日本体育大学 保健医療学部	須賀涼太郎
P43-2	鈍的外傷における Psoas muscle mass index (PMI) と輸血治療の関連の検討	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 救急科	久保田陽仁
P43-3	後期高齢者の敗血症性ショックにおける患者背景と7日以内 shock reversal	長野赤十字病院 救急科	市川通太郎
P43-4	誤嚥性肺炎における炎症期蛋白異化の蓄積と予後との関連	医療法人ユリス会 谷津パーク診療所	本田 和寛
P43-5	演題取り下げ		

P43-6 救急外来での医療ソーシャルワーカー介入事例における長時間滞在の要因分析
国家公務員共済組合連合会 立川病院 救急科 上倉 英恵

16:00 ~ 17:00

ポスター 44

基礎・AI・研究

	司会	関西医科大学救急医学講座 大阪医科薬科大学 救急医学教室	室谷 卓 久宗 遼
P44-1	運動誘発性心疲労における 3D エコーの有用性について” 救急医療への応用の可能性”	杏林大学医学部救急医学教室	畑 典孝
P44-2	新しい骨軟部組織損傷モデルの妥当性の評価及び、外傷後臓器障害発生機序の検討	三島中央病院 整形外科／日本医科大学 高度救命救急センター	塚本 剛志
P44-3	ラット二次性脳幹損傷モデルにおいて、Ifenprodil は呼吸中枢を保護しない	札幌医科大学総合診療医学講座／札幌医科大学救急医学講座	野村 和史
P44-4	敗血症における ECMO 関連凝固障害モデルの確立ーLipopolysaccharide (LPS) 投与条件の検討	順天堂大学 救急災害医学講座	梅井 菜央
P44-5	市民向けアプリ、熱傷創自動評価システム、画像データバンクによる熱傷診療の未来像	大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター	米田 和弘
P44-6	熱傷部の自動面積算出のためのセグメンテーション	TOPPAN ホールディングス株式会社 技術開発本部 総合研究所	千葉 崇人
P44-7	救急診療における LLM の認知支援：血液疾患で輸血関連リスクを想起した 1 例	沖縄県立中部病院 救急科	岡 正二郎

16:00 ~ 17:00

ポスター 45

消化器 3

	司会	和歌山労災病院 救急集中治療部 済生会横浜市東部病院救命救急センター	岩崎 安博 大政 皓聖
P45-1	糖尿病性ケトアシドーシスおよび心肺停止を契機に急性食道壊死を発症した 1 例	昭和医科大学病院 救急災害講座	木本 志帆
P45-2	吐血後心停止に至り病理解剖で診断した急性壊死性食道炎の 1 例	済生会横浜市東部病院 救命救急センター	吉野 梨那
P45-3	超高齢で発症した胃胃重積	セコメディック病院 救急科	山田 睦人
P45-4	外傷後の安静臥床を契機に発症したヒルシュスプルング病関連腸炎の 1 例	聖隷浜松病院救急・集中治療科	渡邊 一寿
P45-5	臍ヘルニアからの腹水流出を契機に一過性意識消失を来した Flood 症候群の 1 例	国立病院機構京都医療センター 救命救急センター	高槻 宗良
P45-6	透析患者の急性胆嚢炎術後に発症した造影剤脳症の 1 例	済生会八幡総合病院 外科 救急科	稲葉 大地
P45-7	集学的治療にて治癒が得られた急性壊死性膵炎（気腫性膵炎）後腹膜膿瘍の 1 例	高山赤十字病院外科	福井 貴巳

16:00 ~ 17:00

ポスター 46

消化器 4

司会

沖縄県立宮古病院 救急科
国立病院機構大阪医療センター救命救急センター

小川 太志
野邊 亮丞

- P46-1 上部消化管出血との鑑別を要した上顎洞腫瘍による後鼻出血の一例
順天堂大学医学部附属浦安病院 救急診療科 薄ヶ谷将功
- P46-2 咀嚼不良に伴う肉野菜炒めでのステーキハウス症候群の1例
千葉ろうさい病院 重症救命科 染谷 雅紀
- P46-3 腹部所見に乏しく診断に苦慮した、腹部大動脈瘤術後の続発性大動脈十二指腸瘻の1例
防衛医科大学校病院 救急部 浅川 涼子
- P46-4 非閉塞性腸管虚血に対する腸管追加切除の予測因子に関する検討
北里大学医学部 救命救急医学 高橋あゆみ
- P46-5 内視鏡的止血術が困難な虫垂出血に腹腔鏡下虫垂切除術を施行した一例
兵庫県立淡路医療センター 外科 杉本 貴史
- P46-6 正中弓状靱帯圧迫症候群による腹腔内出血治療後に生じた十二指腸狭窄と急性胆嚢炎の1例
東京医科大学八王子医療センター 救急科 伊藤 咲

16:00 ~ 17:00

ポスター 47

新興・再興感染症

司会

横浜市立市民病院
神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター

野垣 文子
寺本 昇生

- P47-1 COVID-19 罹患後に発症した肺化膿症に伴う streptococcal toxic shock syndrome の一例
帝京大学医学部附属病院 高度救命救急センター 服部 展幸
- P47-2 COVID-19 罹患中に続発性陰圧性肺水腫を併発した発作性反復性喉頭痙攣
新潟市民病院 救命救急・循環器病・脳卒中センター 救急科 池上かおり
- P47-3 細菌性敗血症と COVID-19 敗血症における炎症・凝固線溶マーカーの推移
福岡大学病院 救命救急センター 中村 篤雄
- P47-4 当院における日本紅斑熱の重症化因子の検討
愛媛県立中央病院 救急科 佐藤 裕一
- P47-5 流行地への帰省歴を有する非流行地居住者に発症した日本紅斑熱の一例
横浜市立みなと赤十字病院 総合診療科 土井 賢治
- P47-6 致死経過をたどった成人百日咳脳症が疑われた一例
国立病院機構災害医療センター 救命救急科／東京科学大学病院 消化管外科学分野 岸村あさみ

16:00 ~ 17:00

ポスター 48

多臓器不全・血液浄化

司会

順天堂大学医学部附属練馬病院救急・集中治療科
総合南東北病院 救急集中治療科

野村 智久
梶原 宏太

- P48-1 卵円孔開存を介した奇異性塞栓により多臓器梗塞および遅発性致死性脳梗塞を来した1例
東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター 山崎 優華
- P48-2 病理解剖から病態が明らかとなった多臓器不全の症例
東京医科大学病院 集中治療センター 山嶋 誠一
- P48-3 急激な経過をたどったガス産生肝膿瘍の一例
社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院 救命救急センター 救急科 井上 智博

- P48-4 免疫チェックポイント阻害薬投与後に劇症 1 型糖尿病と心筋炎を併発し、管理に難渋した 1 例
松戸市立総合医療センター 救急科 小比賀正太郎
- P48-5 最重症リフィーディング症候群を呈した *Orthorexia nervosa* の 1 例
日本医科大学多摩永山病院 救命救急科 阪本 太吾
- P48-6 敗血症性ショックを伴う抗 ARS 抗体陽性間質性肺炎に対して PMX-DHP が有効であった一例
豊川市民病院集中治療科 平田 陽祐
- P48-7 *Klebsiella pneumoniae* 肝膿瘍に伴う重症敗血症性ショックの管理中に眼内炎を併発した 1 例
雪の聖母会 聖マリア病院 救命救急センター 吉富 宗宏